

第8回県政インターネットモニターアンケート集計結果

環境に関する意識調査

観光を取り巻く環境の変化における県民の意識アンケート
障害を理由とする差別の解消の推進等に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、
合計が100%にならない場合がある。

○ 環境に関する意識調査

静岡県環境基本計画及び地球温暖化防止対策実行計画の改定に向けて、県民の皆様の環境に対する意識・考え方、環境配慮の取組状況等を調査し、今後の環境政策の方向性を検討する際の参考とするため、アンケートへのご協力をお願いいたします。

設問5までは環境全般、設問6以降は地球温暖化対策に焦点を当てた質問です。

○観光を取り巻く環境の変化における県民の意識アンケート

観光の発展は、国内外からの交流人口の拡大により、地域産業の活性化や雇用創出などの経済的効果に加え、異なる価値観の尊重や国際的な相互理解の促進、地域への愛着や誇りの醸成など、多岐に渡り大きな効果が期待できます。

本県観光の持続的な発展に向けて、県民の旅行状況や旅行者の受け入れに対する意識などを把握することにより、今後の観光施策の参考とさせていただきたいので、ご協力をお願いします。

○障害を理由とする差別の解消の推進等に関するアンケート

平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」では、障害のある人への差別的扱いの禁止等が求められています。また、令和3年6月に同法が改正され、今まで努力義務であった民間事業者の「合理的配慮」が義務化されました。

本県においても、「障害者差別解消法」を具現化し、障害を理由とする差別の解消を推進するための実効性ある仕組みを盛り込んだ「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例」について、法改正に伴う必要な改正を行い、令和6年4月から施行しています。

県ではこれまで、障害のある人への差別解消を考えるシンポジウムや、研修会等の開催を通じて、法律の趣旨や目的等についての理解促進を図ってきました。

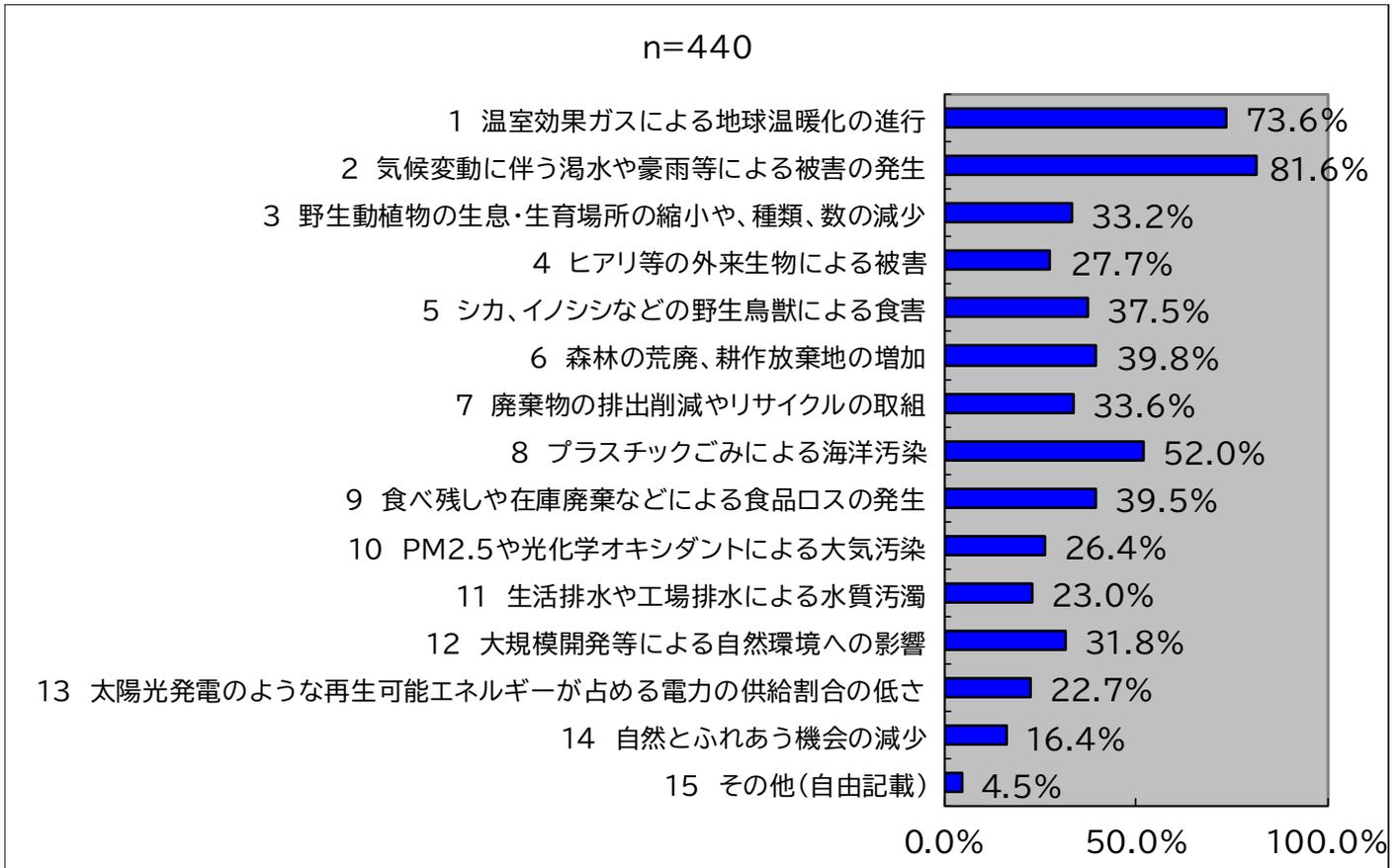
そこで、県民の皆様から障害のある人への差別の解消についてご意見を伺い、今後の取組の参考としたいので、ご協力をお願いします。

回答者数：440人（回答率：85.6%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	179	40.7%
	女性	255	58.0%
	その他	6	1.4%
年代	10代	8	1.8%
	20代	36	8.2%
	30代	34	7.7%
	40代	73	16.6%
	50代	123	28.0%
	60代	89	20.2%
	70代	54	12.3%
	80代	23	5.2%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	4	0.9%
	東部	134	30.5%
	中部	161	36.6%
	西部	140	31.8%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	36	8.2%
	会社員	136	30.9%
	公務員	16	3.6%
	パート・内職従事者	87	19.8%
	学生	30	6.8%
	無職	119	27.0%
	その他	16	3.6%

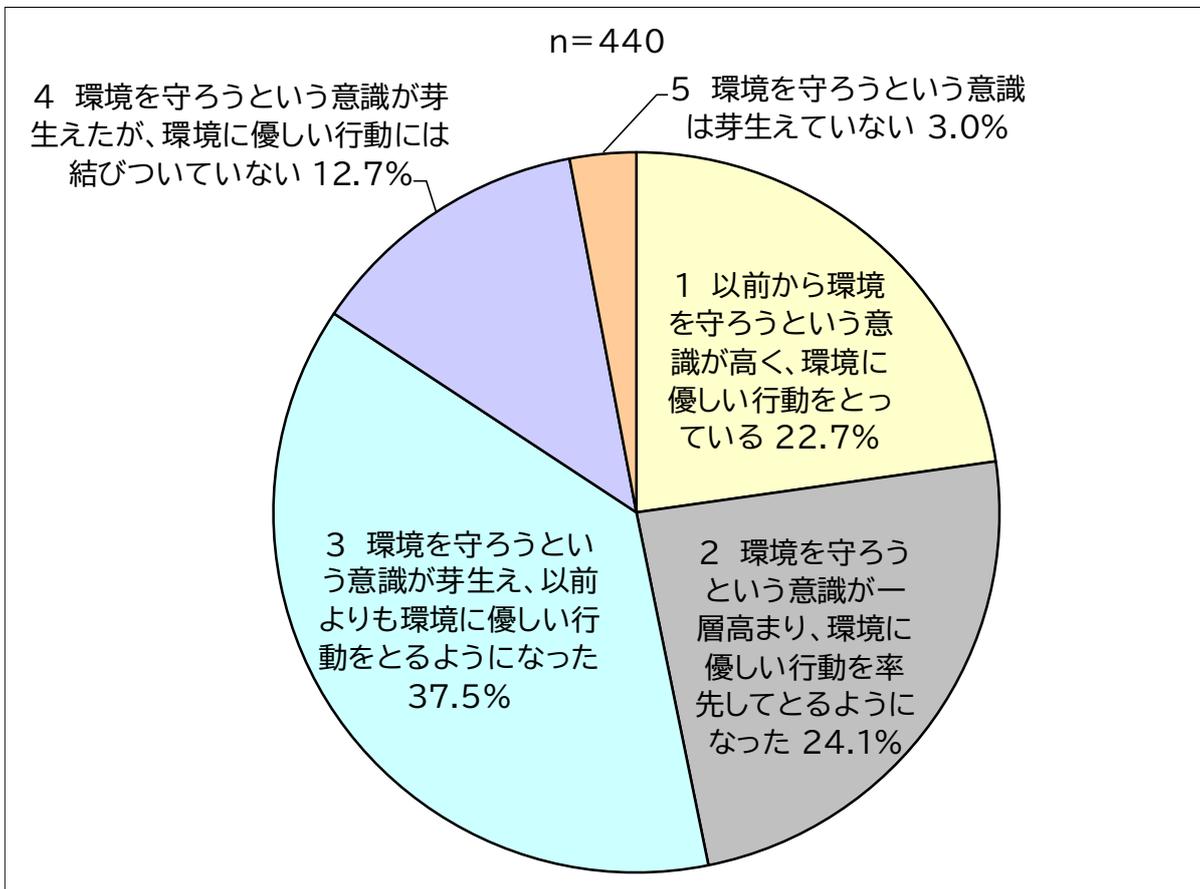
○環境に関する意識調査

(1)環境全般についてお聞きします。

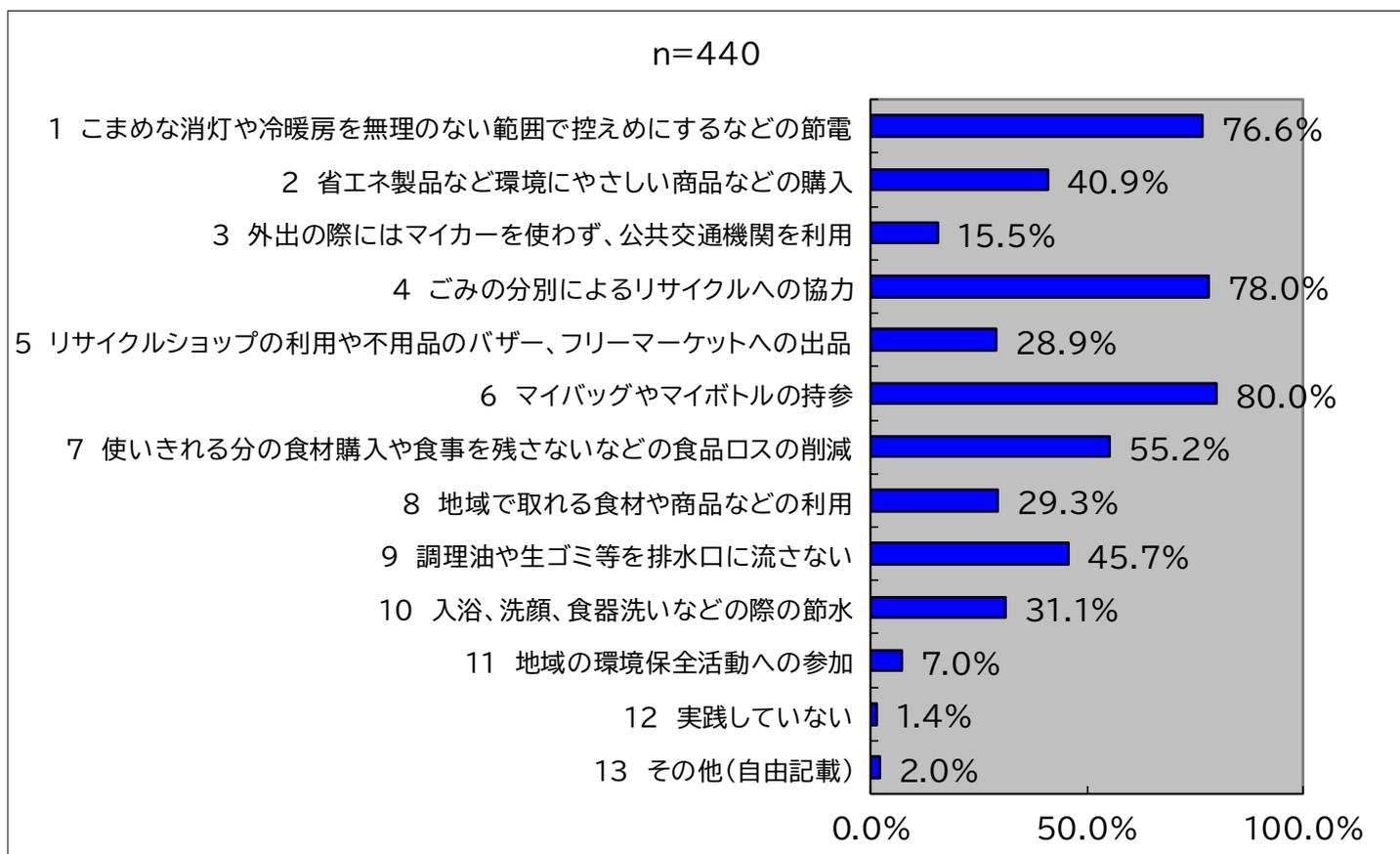
問1 あなたは、現在、環境について特に重要だと考える問題は何ですか。(複数回答可)



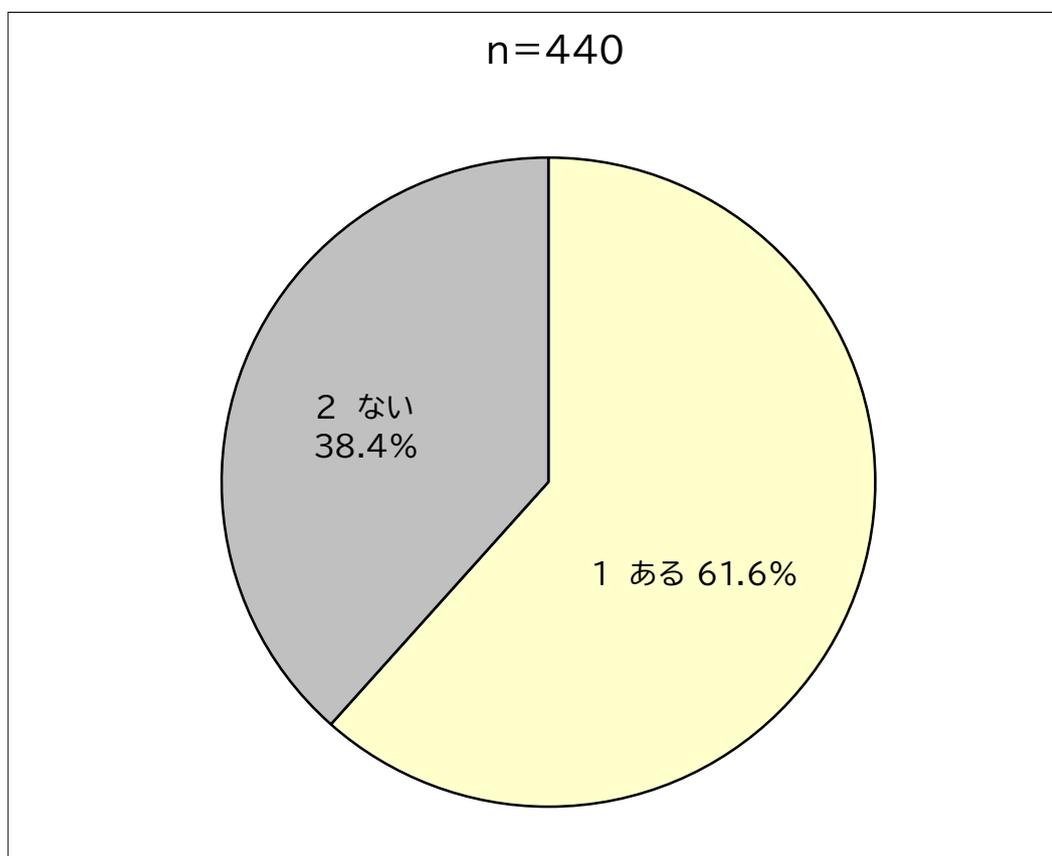
問2 10年前と比べると、あなたの環境に対する意識と行動はどのように変わりましたか。(回答数は1つ)



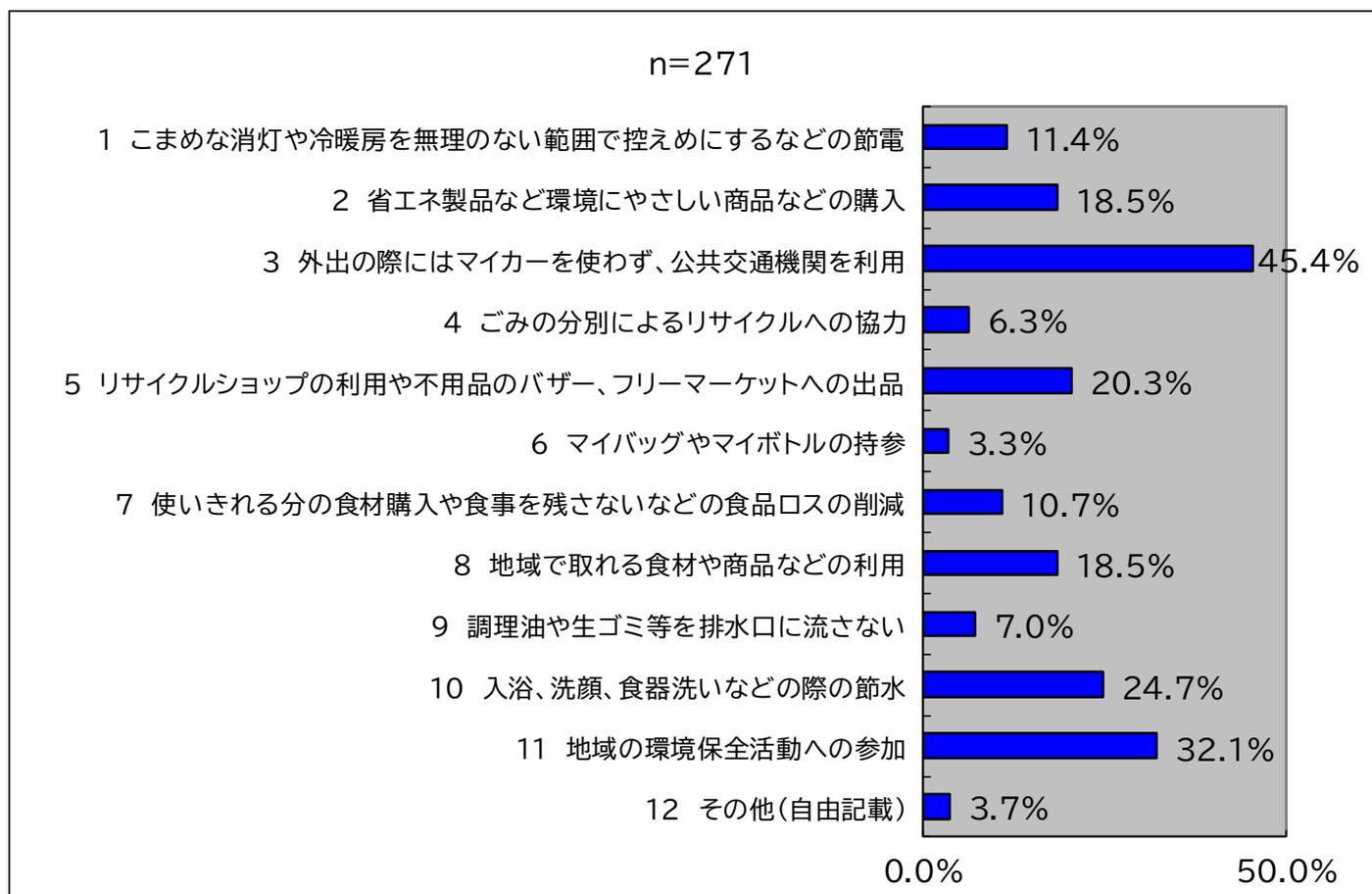
問3 あなたが普段から実践している環境に優しい行動は何ですか。(複数回答可)



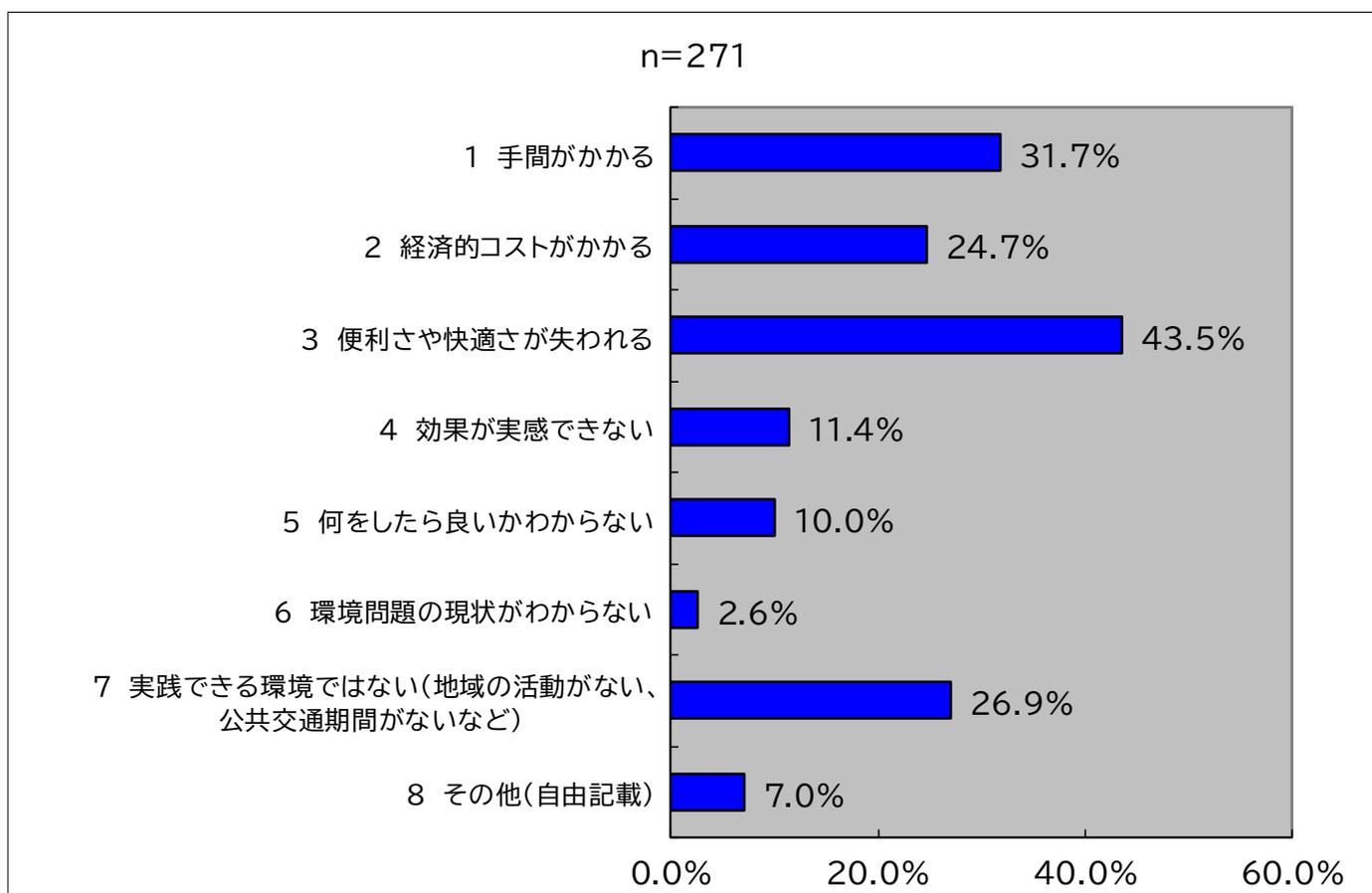
問4 あなたは、実践したいと思っているが、実践できていない環境に優しい行動はありますか。(回答数は1つ)



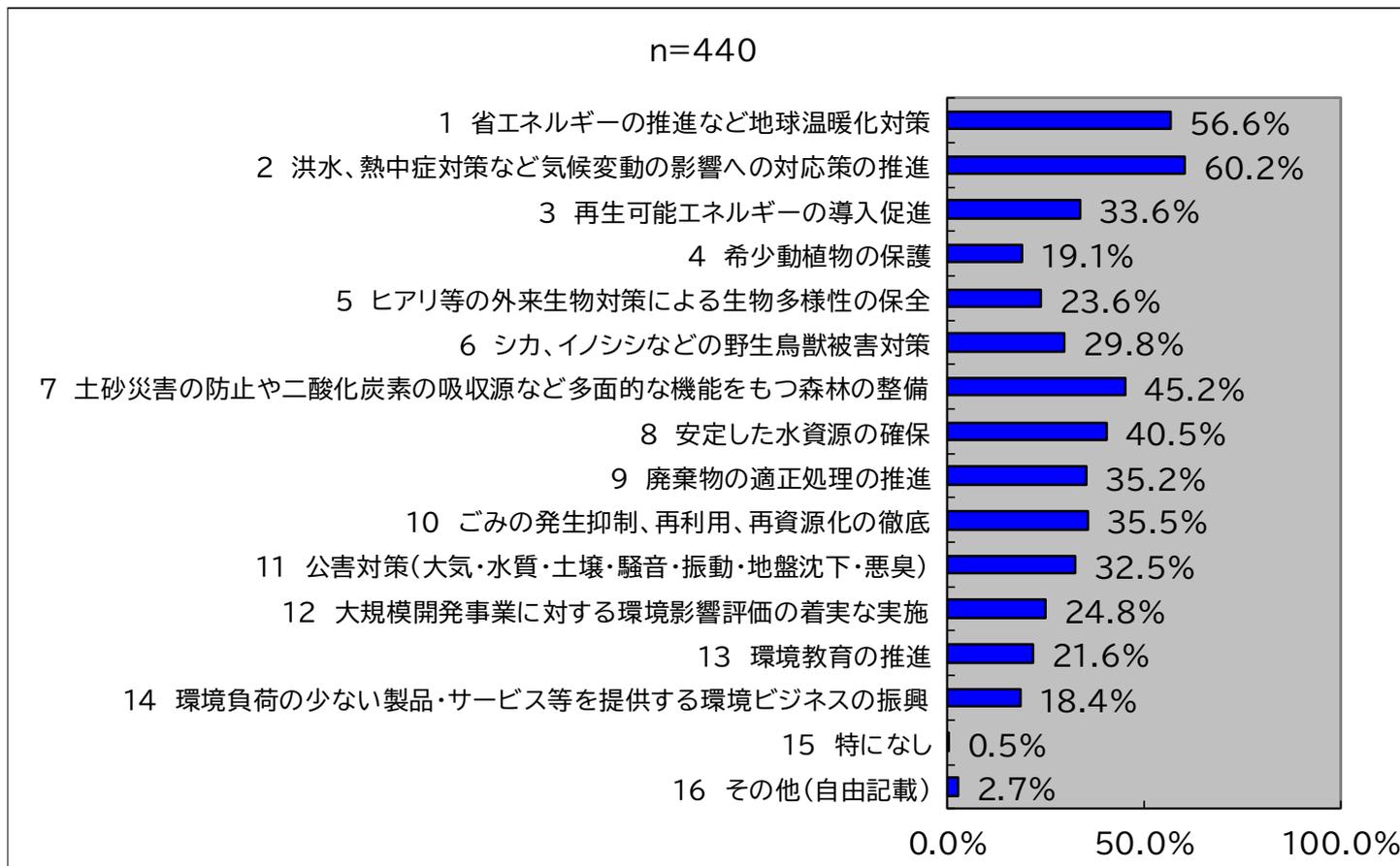
問4-2 問4で選択肢1を選択した方に伺います。あなたが実践したいと思っているが、実践できていない環境に優しい行動は何ですか。(複数回答可)



問4-3 問4で選択肢1を選択した方に伺います。実践できていない理由は何ですか。(複数回答可)

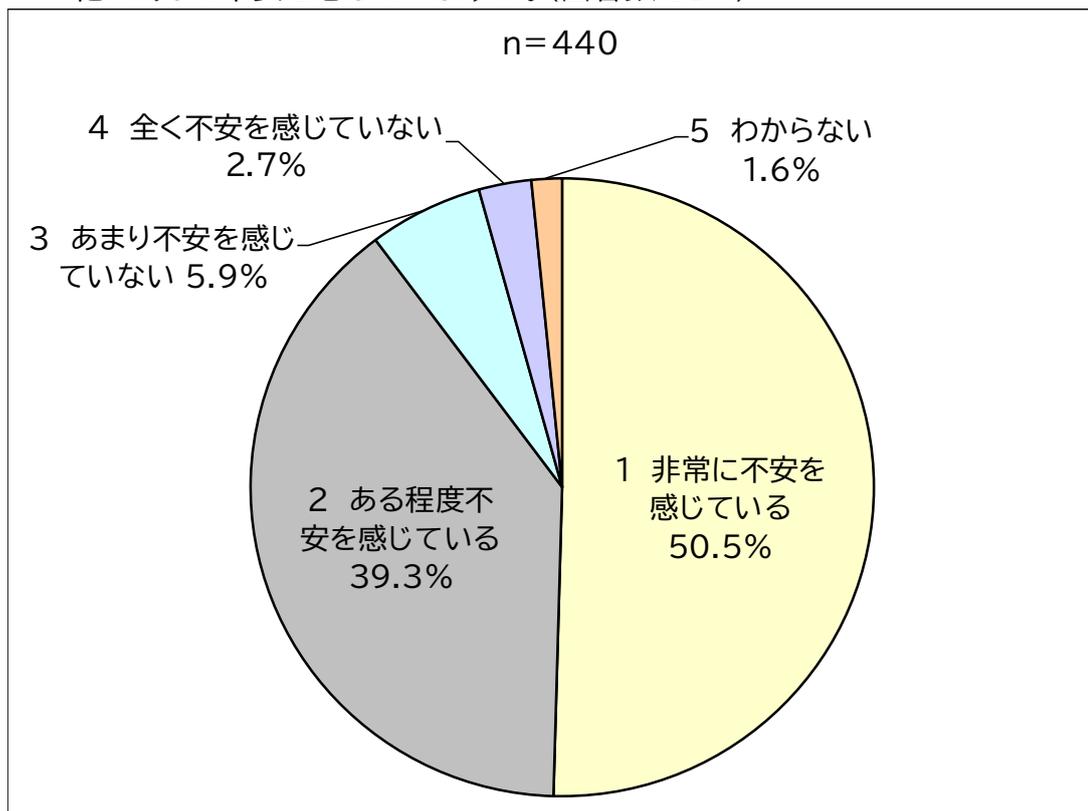


問5 あなたは次世代に豊かな環境を継承していくため、今後静岡県が重点的に取り組むべき対策はどれだと思いますか。(複数回答可)

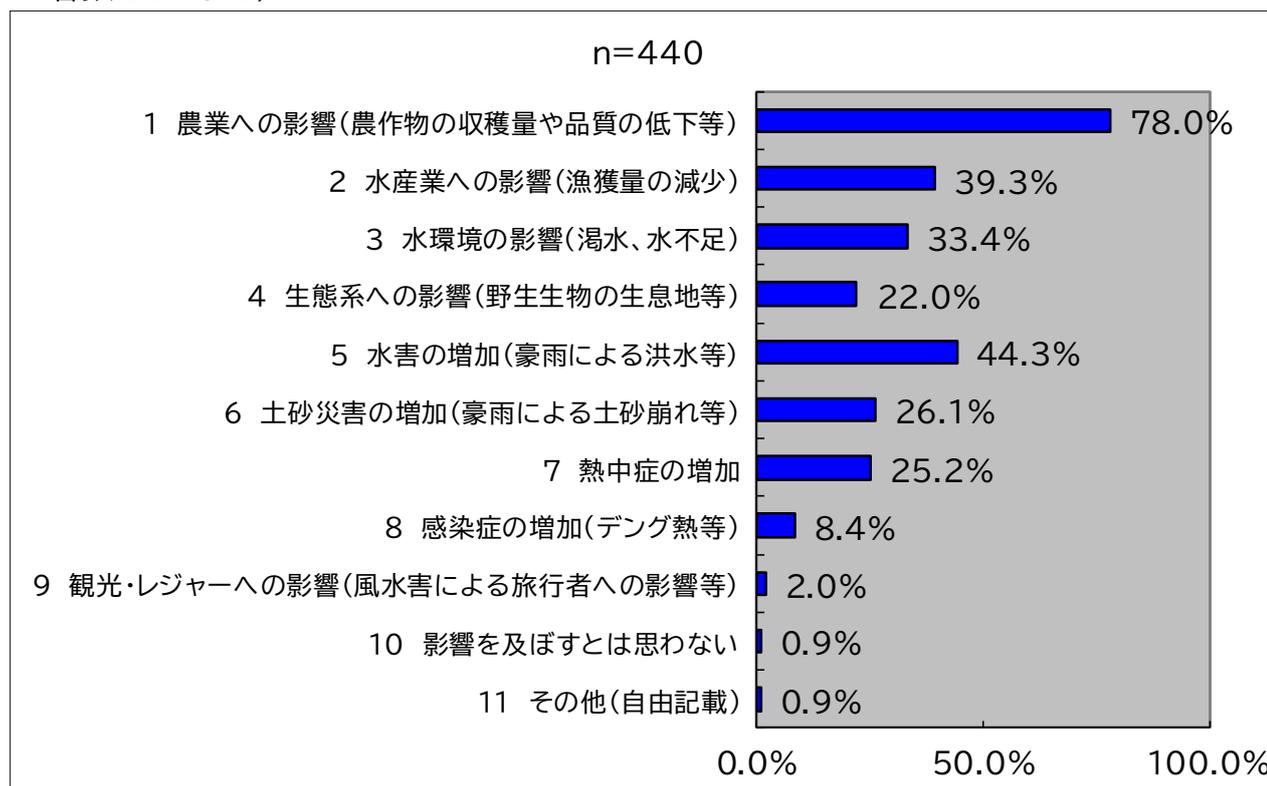


(2)地球温暖化対策についてお聞きします。

問6 石炭や石油などを燃やすことで排出される二酸化炭素を始めとする、いわゆる温室効果ガスが増えることによって地球の気温が上昇する『地球温暖化』が問題となっていますが、あなたは、地球温暖化に対して不安を感じていますか。(回答数は1つ)



問7 地球温暖化に伴う影響(気候変動等)が、私たちの生活にどんな影響を及ぼすと思いますか。(回答数は3つまで)

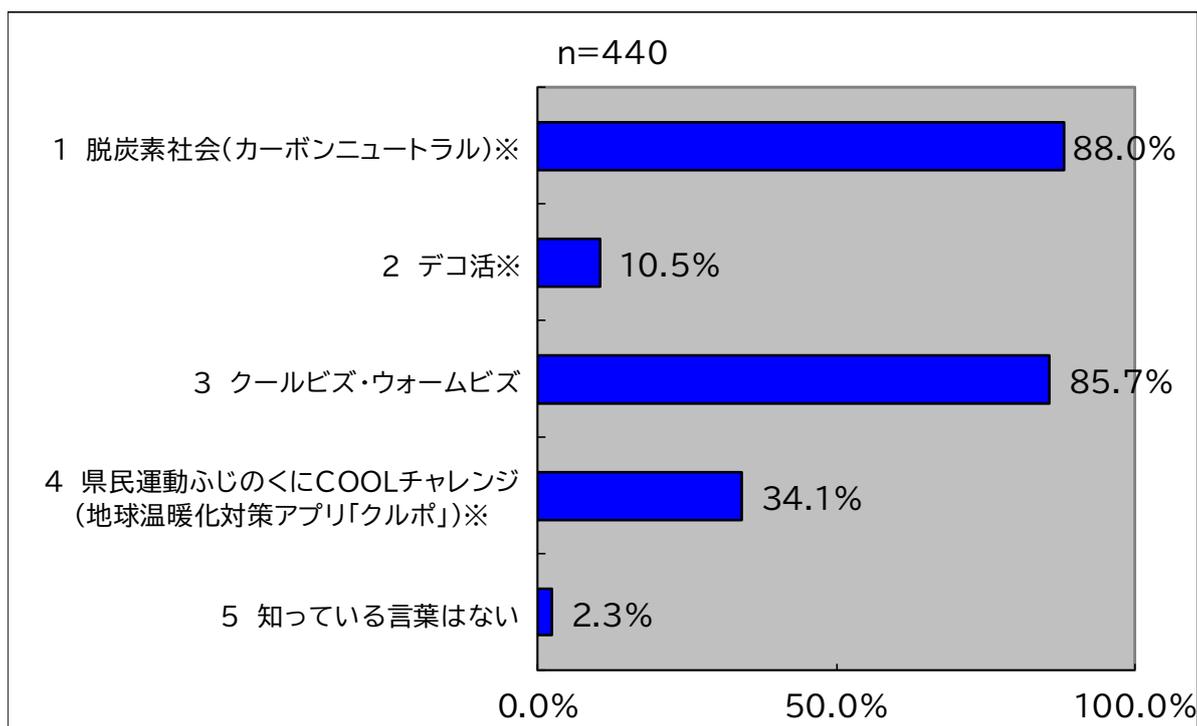


問8 国や県の地球温暖化対策に関する次の言葉のうち、知っているものを全てお選びください。(複数回答可)

※ 脱炭素:二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすること

※ デコ活:「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称であり、二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む”デコ”と活動・生活を組み合わせた言葉

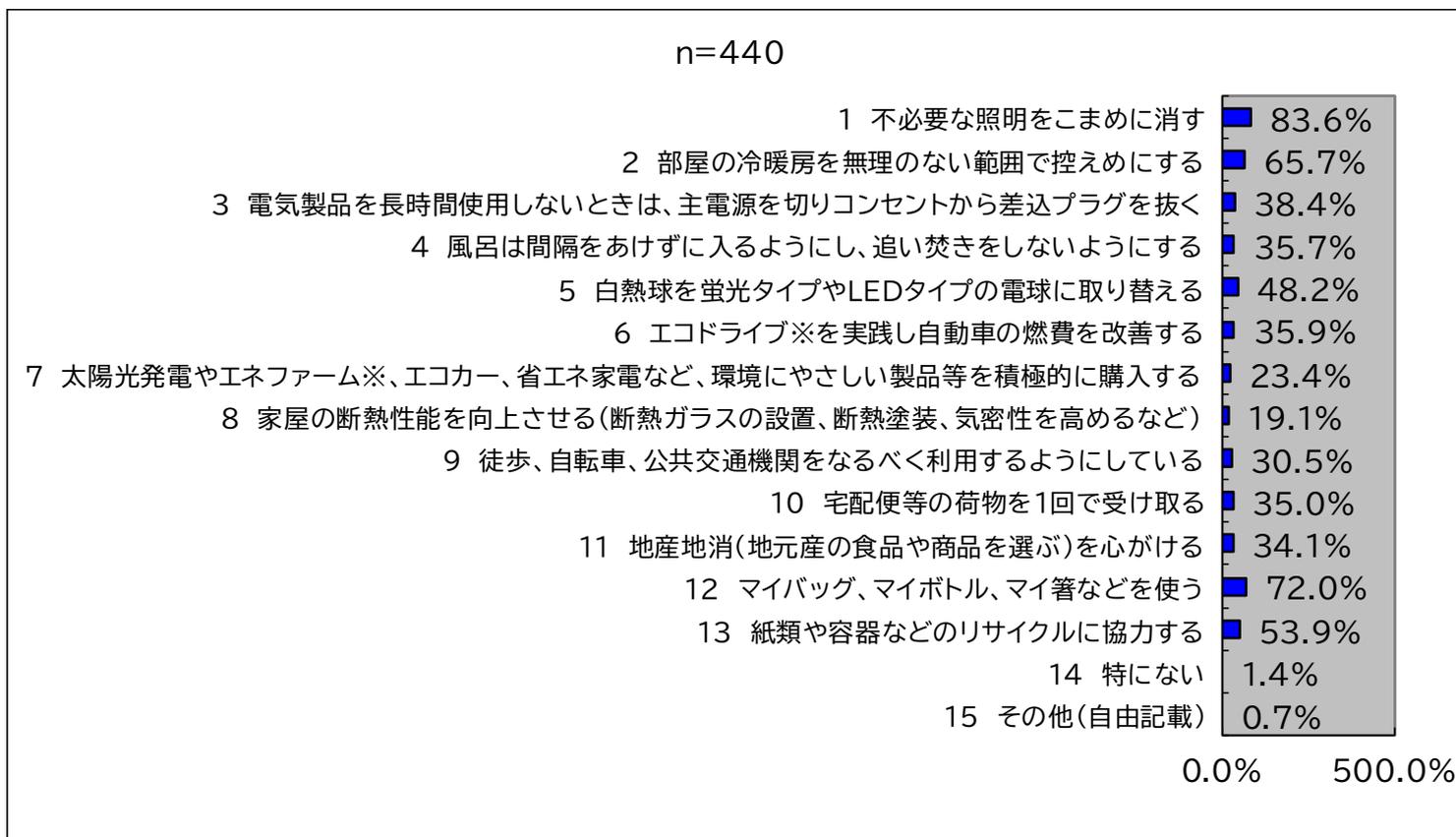
※ 県民運動ふじのくにCOOLチャレンジ(地球温暖化対策アプリ「クルポ」):県内の様々なスポットでエコ行動をするとポイントがたまるアプリ「クルポ」を活用し、地球温暖化対策のための行動を促す県民運動



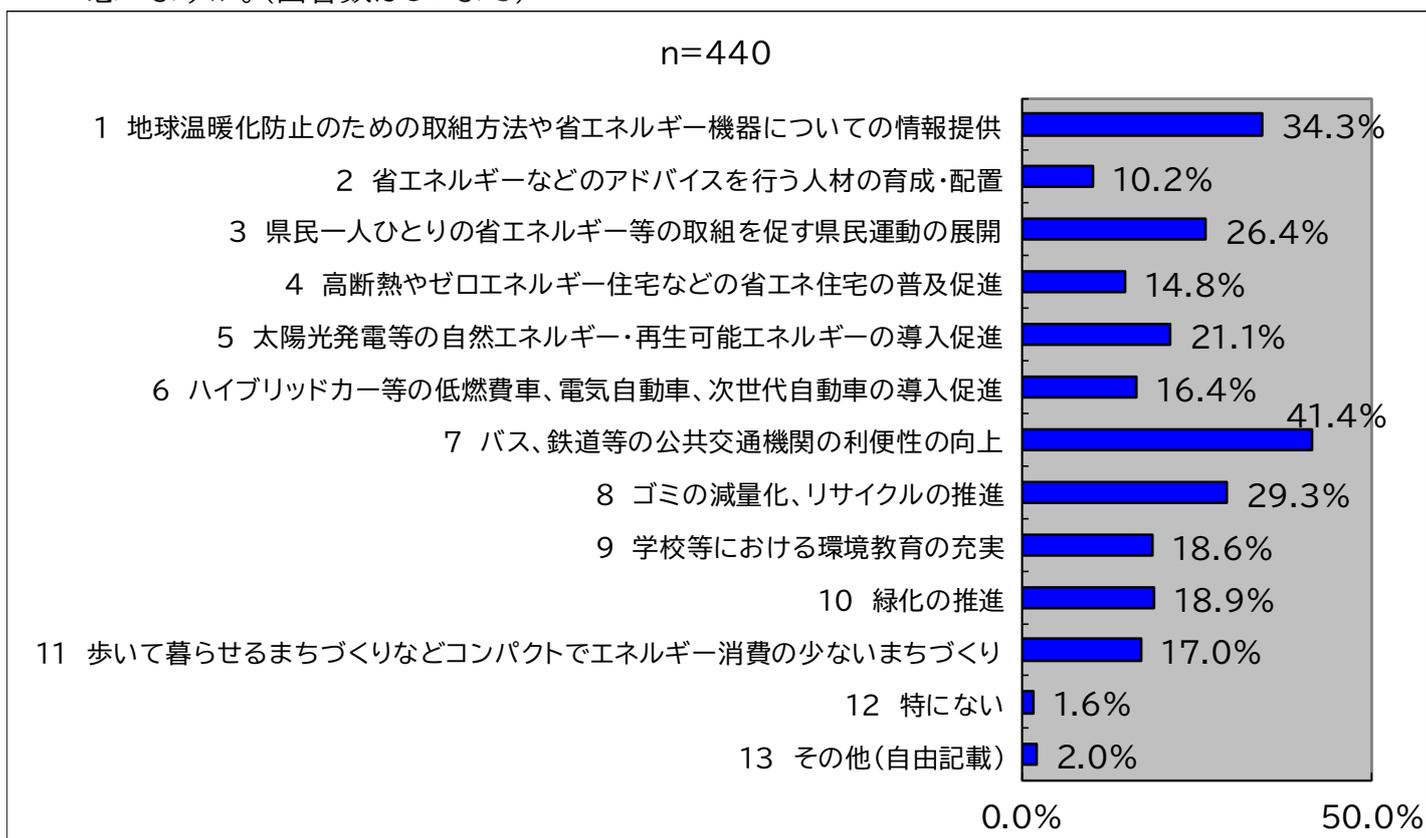
問9 家庭でできる地球温暖化対策として、あなたが現在取り組んでいる行動は次のうちどれですか。
(複数回答可)

※ エコドライブ:急発進、急加速をしない、アイドリングストップなど

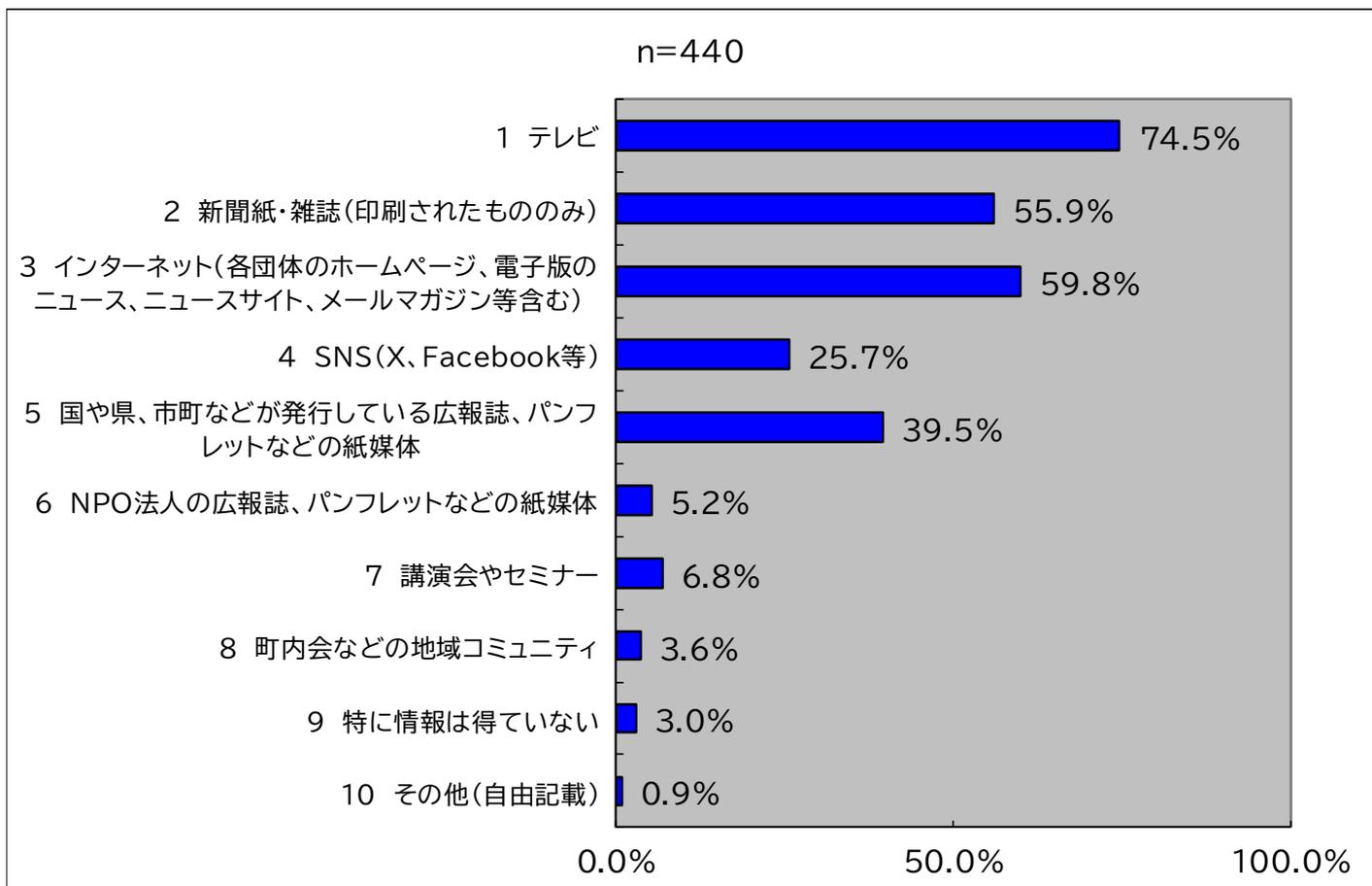
※ エネファーム:天然ガスから取り出した水素と空気中の酸素を反応させて発電し、このとき発生する熱でお湯もつくり出すシステム



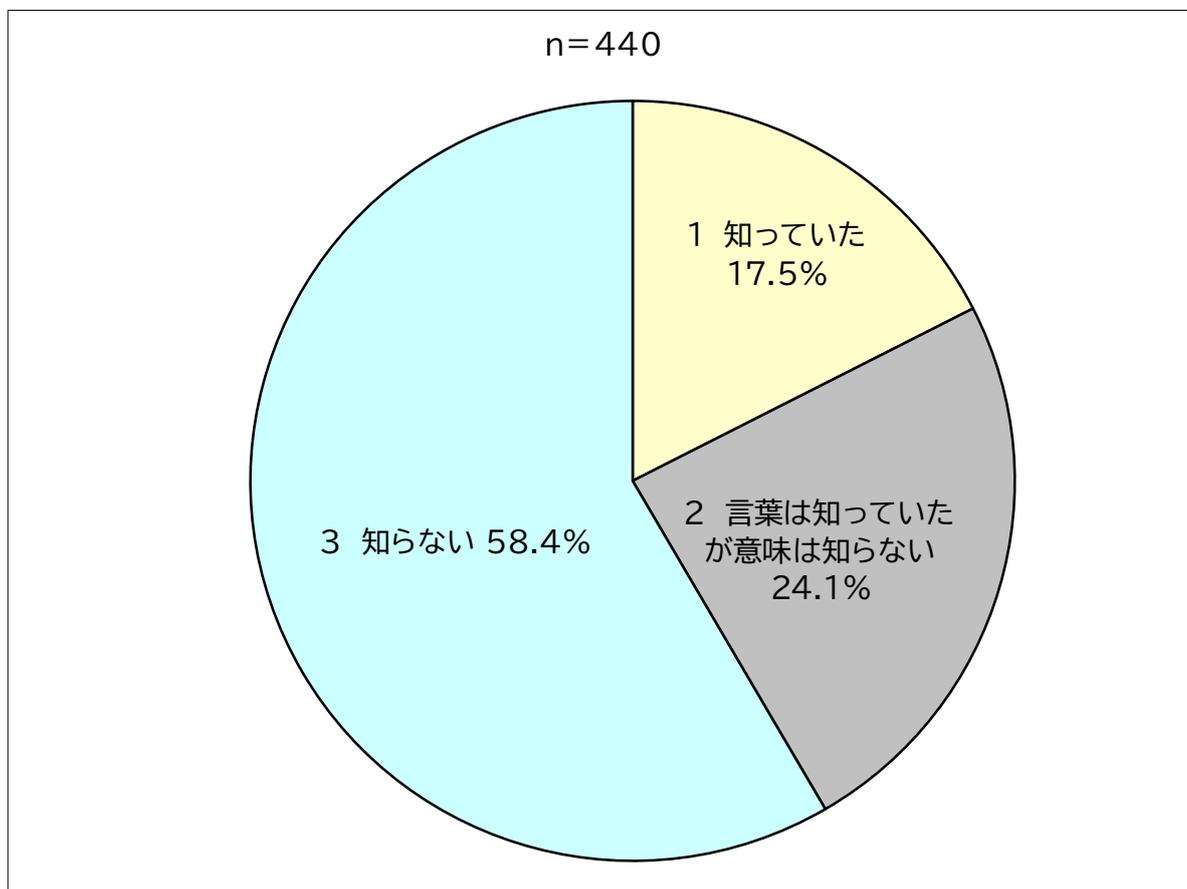
問10 家庭での温暖化対策を一層進める上で、今後、静岡県が重点的に取り組むべき対策はどれだと思いますか。(回答数は3つまで)



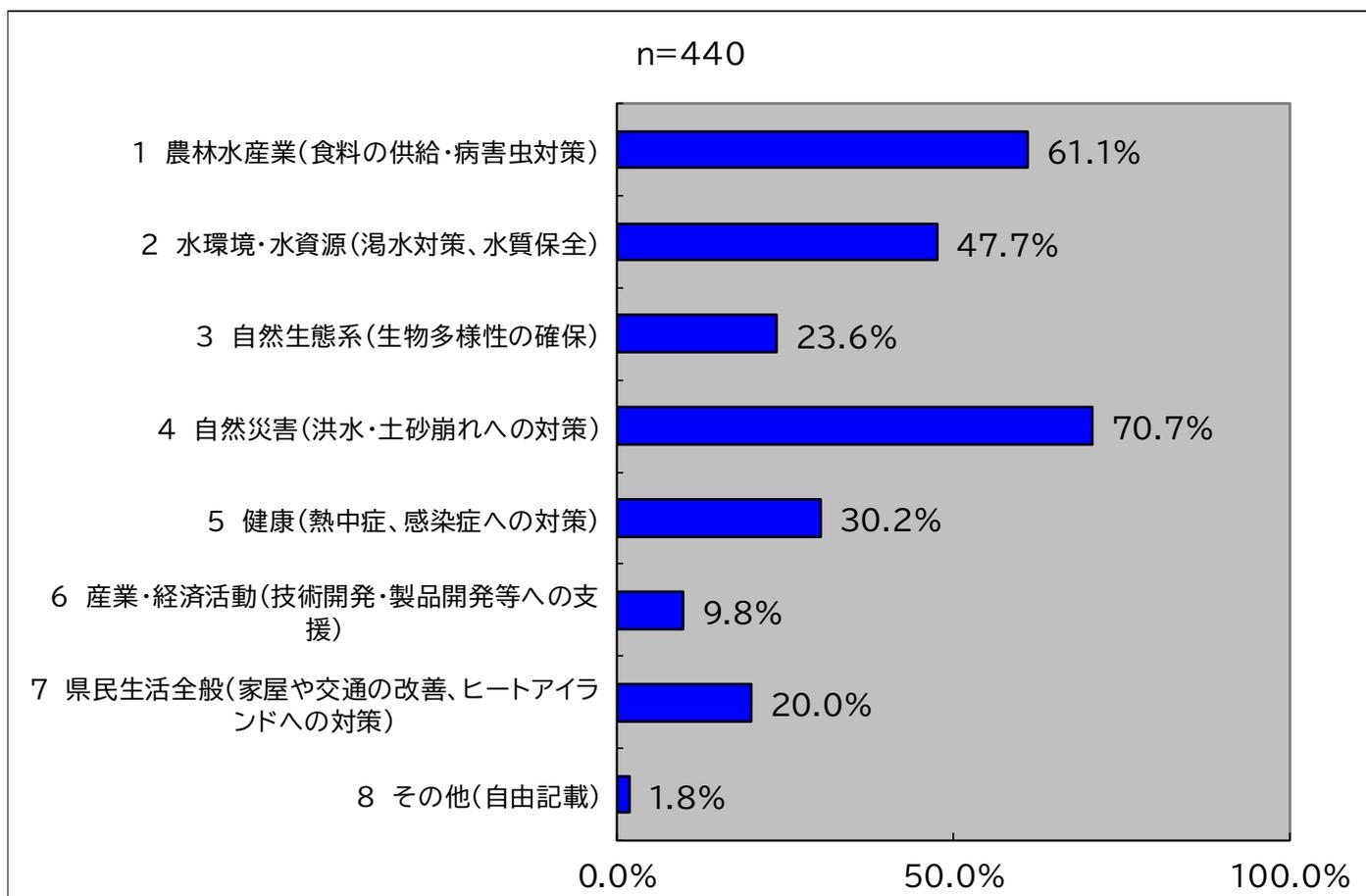
問 11 あなたは、地球温暖化問題などの環境に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答可)



問 12 地球温暖化の対策として、地球温暖化に対応し、影響や被害を軽減することを「適応」と言いますが、あなたはこの「適応」という言葉の意味を知っていましたか。(回答数は1つ)



問 13 地球温暖化に伴う影響(気候変動等)に対処するために、今後、静岡県が重点的に進めていくべき適応策はどの分野だと考えますか。(回答数は3つまで)



問 14 環境について、ご意見等ありましたら、ご自由にご記入ください。(500 字以内)

担当課名 暮らし・環境部環境局環境政策課

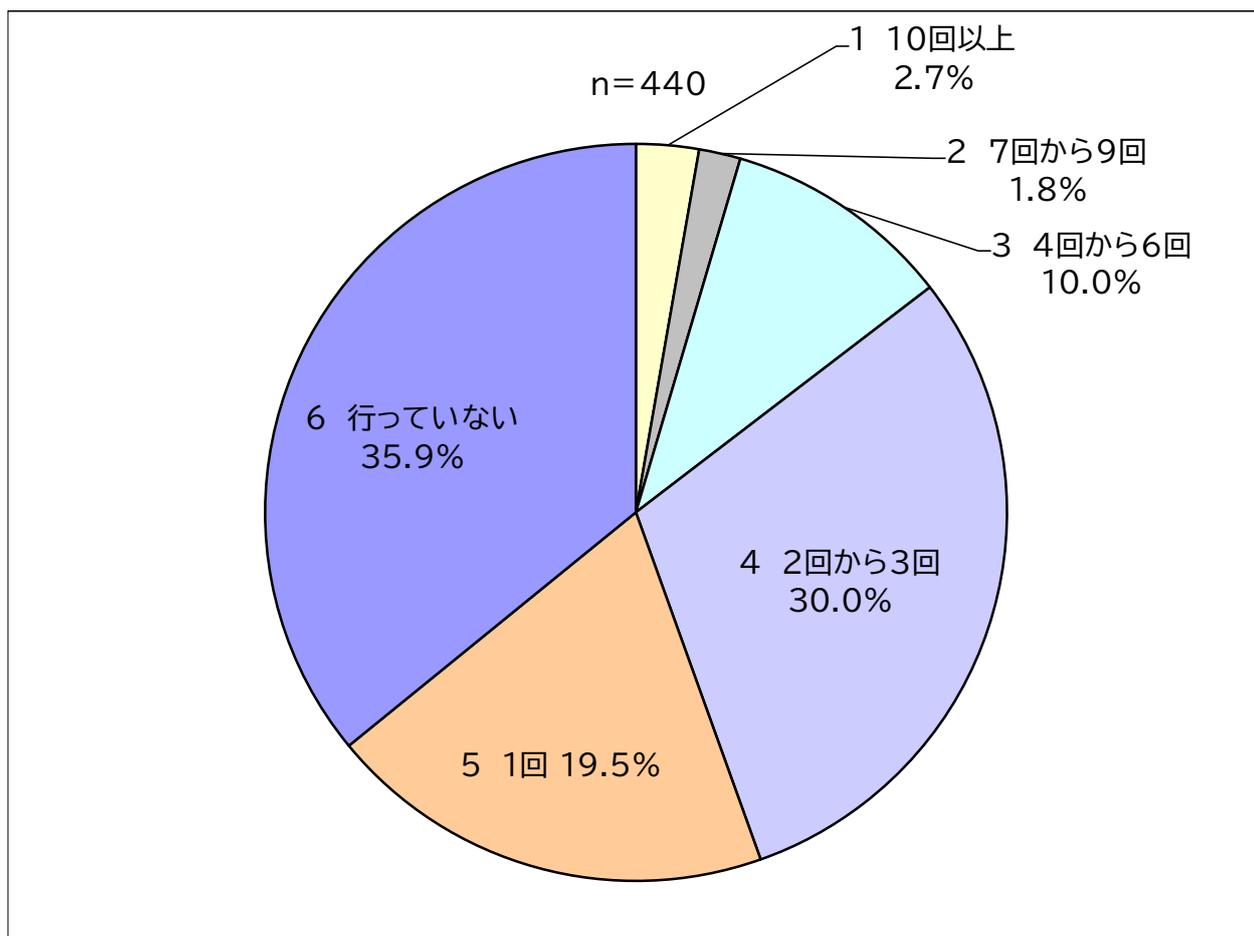
電話番号 054-221-2917

FAX 番号 054-221-2940

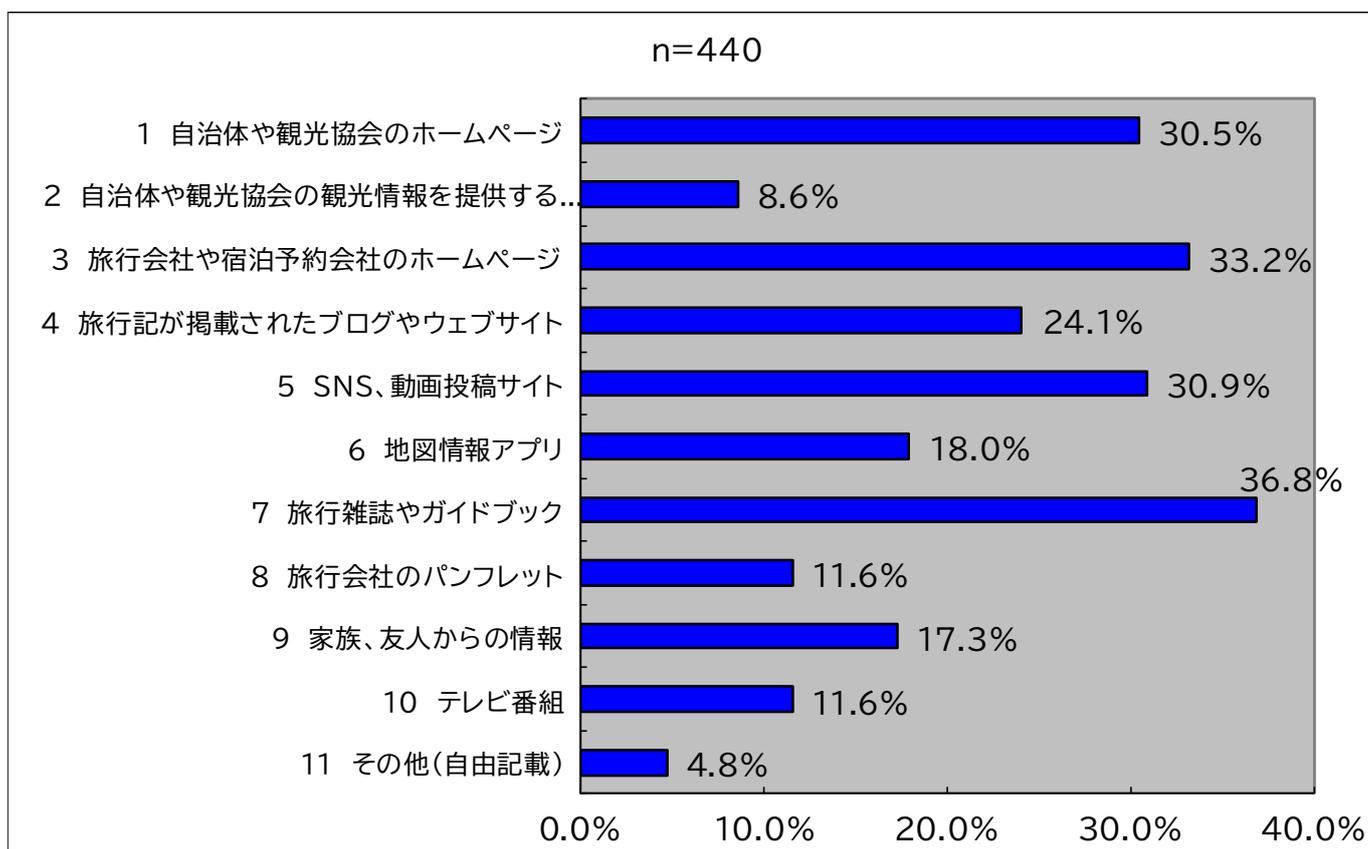
メールアドレス kankyouseisaku@pref.shizuoka.lg.jp

○観光を取り巻く環境の変化における県民の意識アンケート

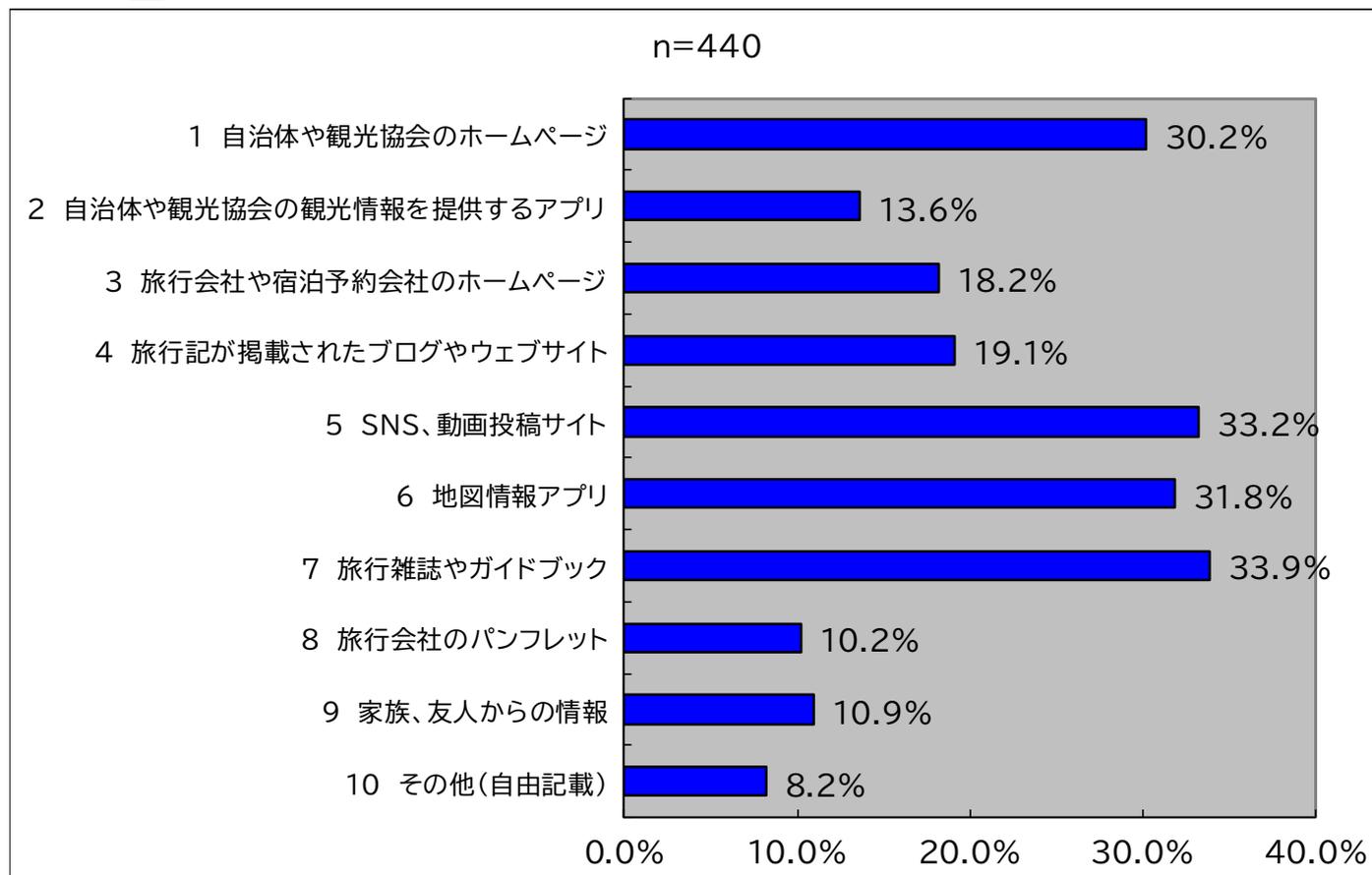
問1 令和6年1月から12月までの1年間に、宿泊を伴う旅行に、どの程度行きましたか。(回答数は1つ)



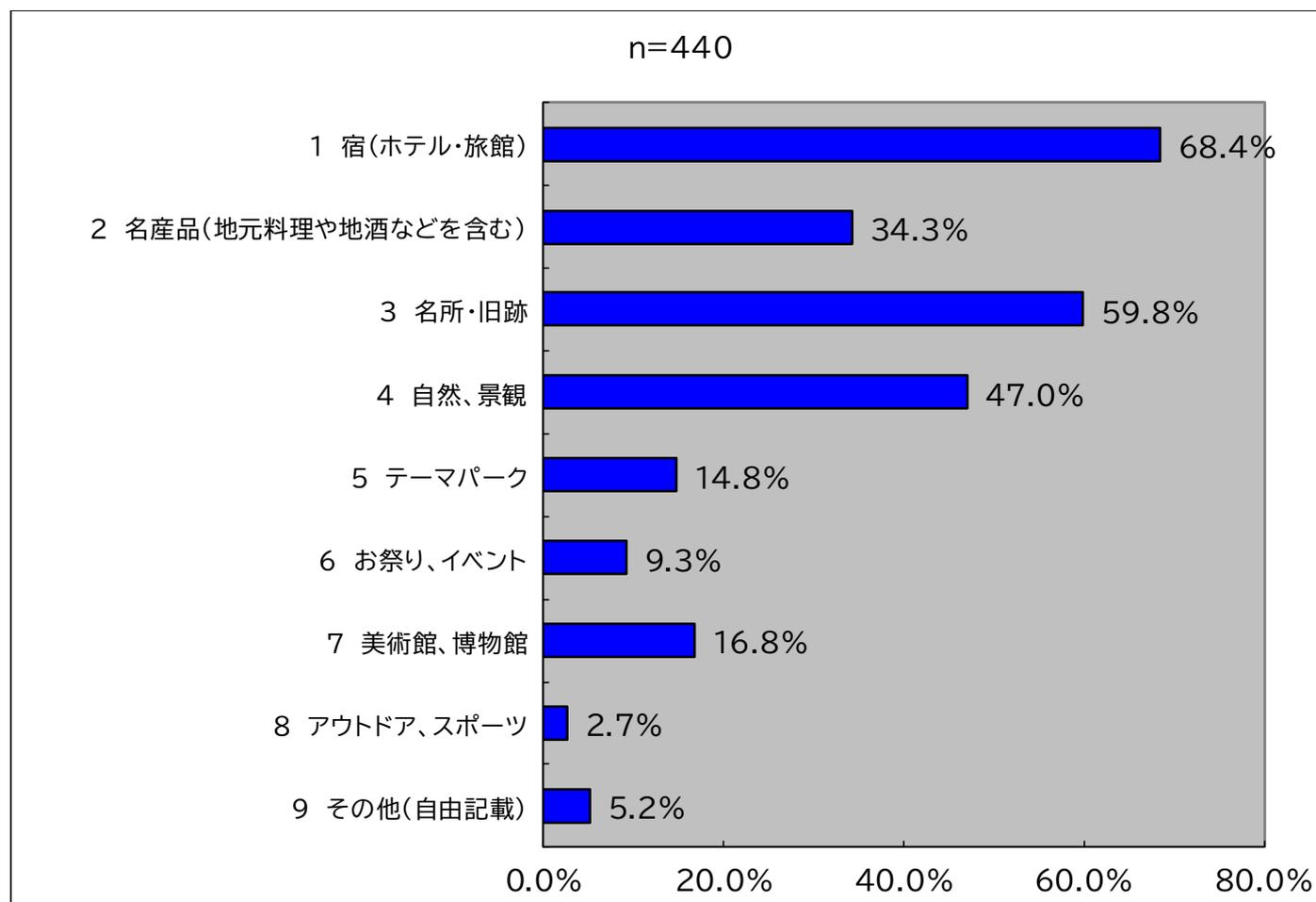
問2 旅行前に旅行先の情報をどのように探しますか。(回答数は3つまで)



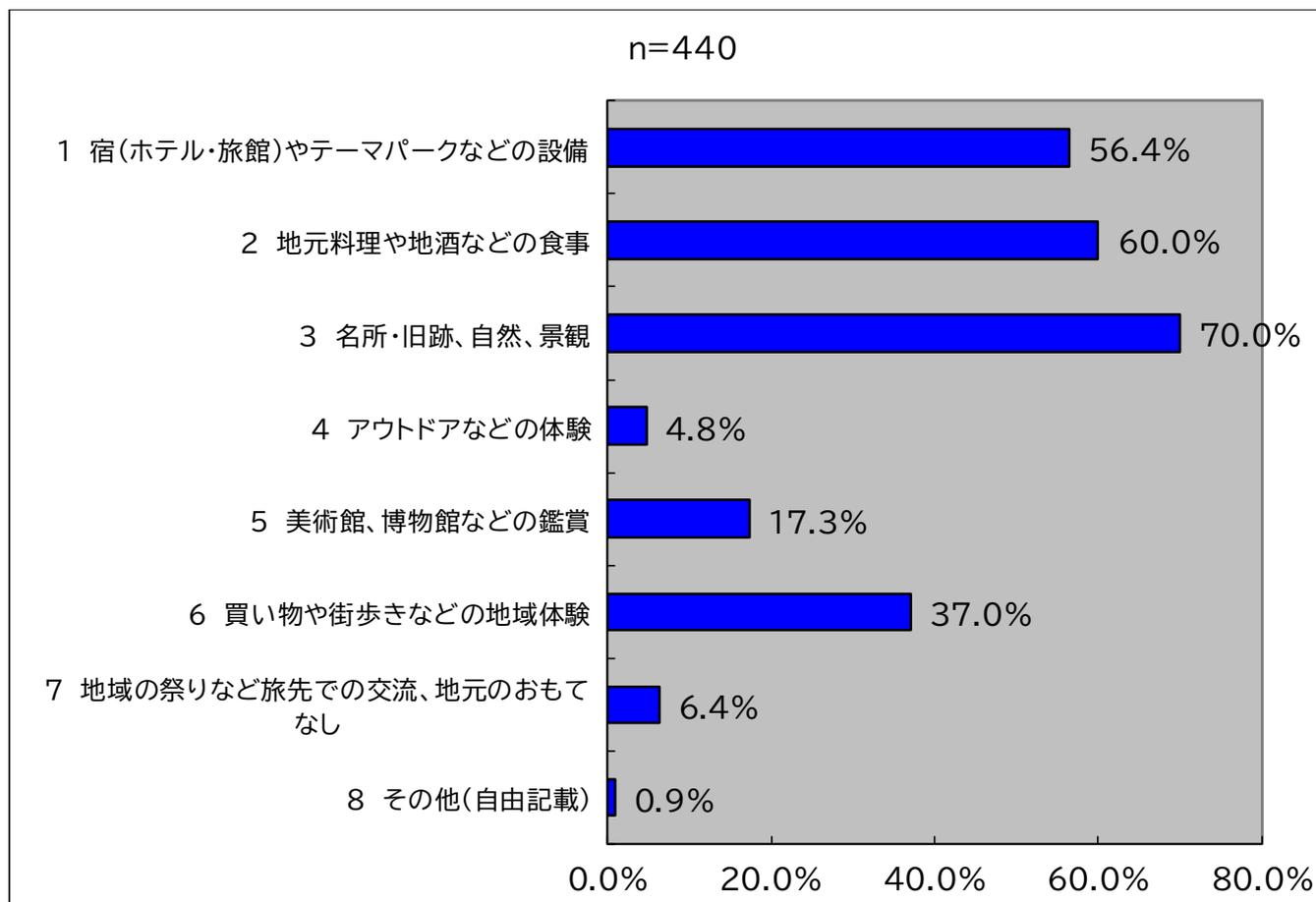
問3 旅行中に旅行先の情報をどのように探しますか。(回答数は3つまで)



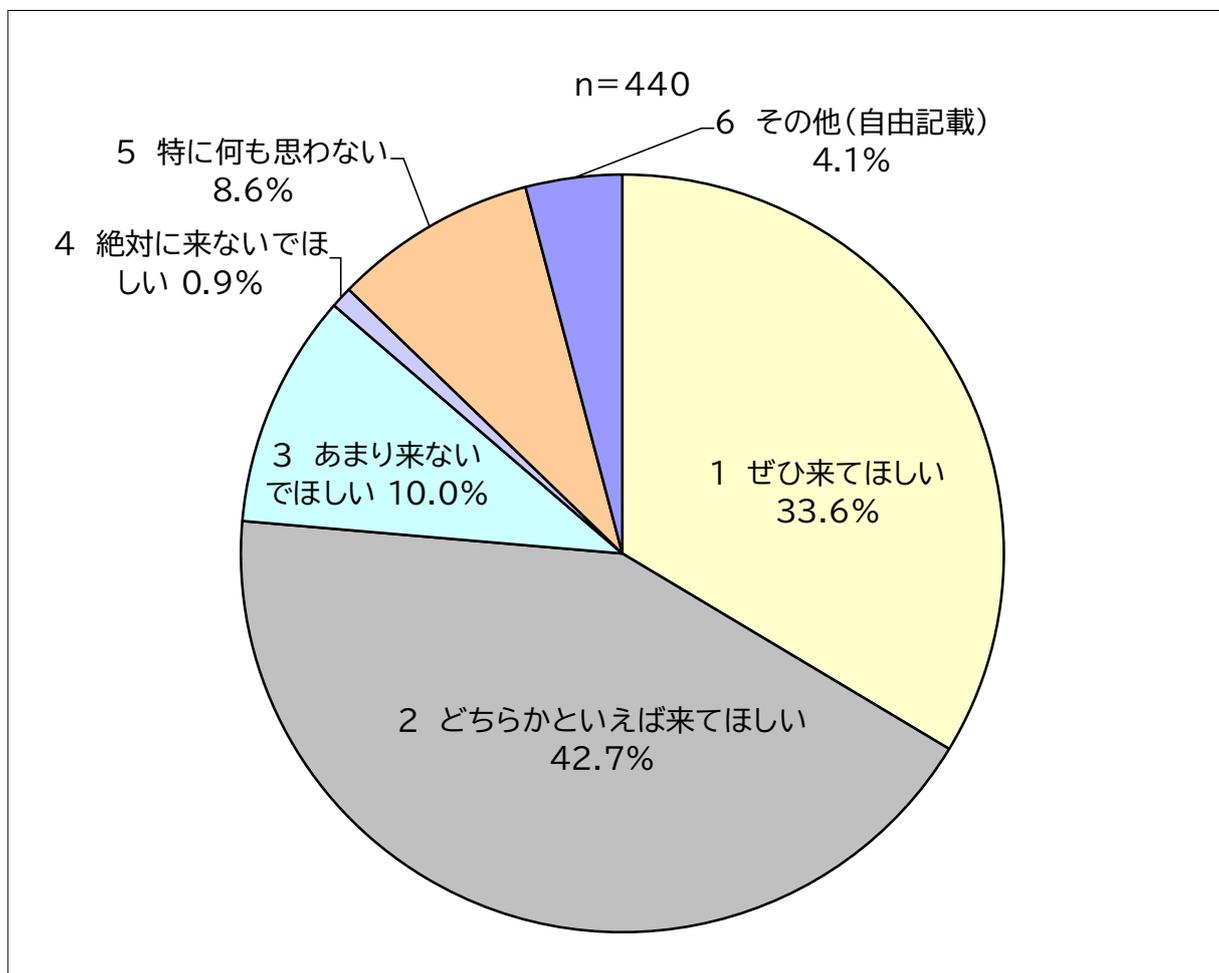
問4 旅行先を選ぶときに、料金以外にどのようなことを重視しますか。(回答数は3つまで)



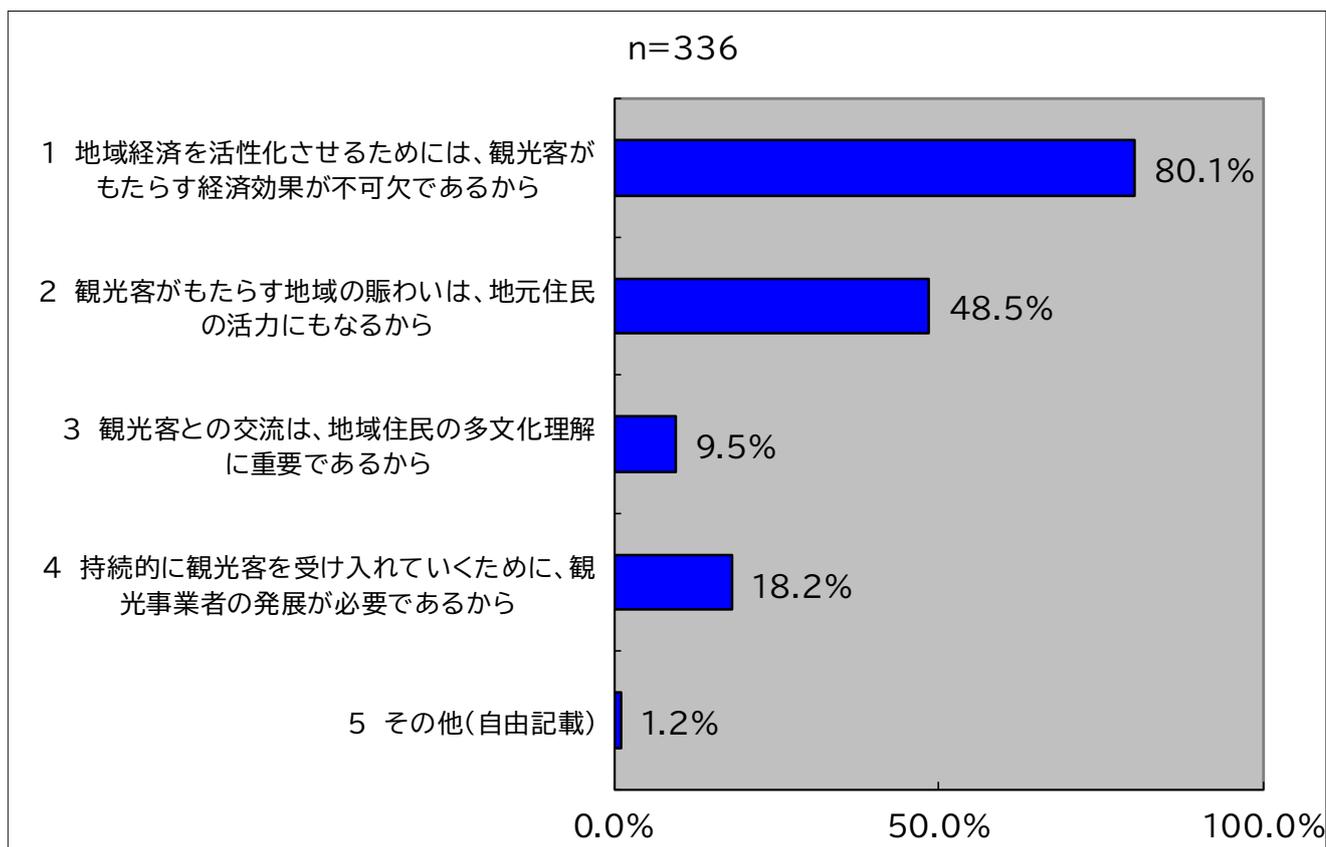
問5 旅行先でどのようなことが印象に残りますか。(回答数は3つまで)



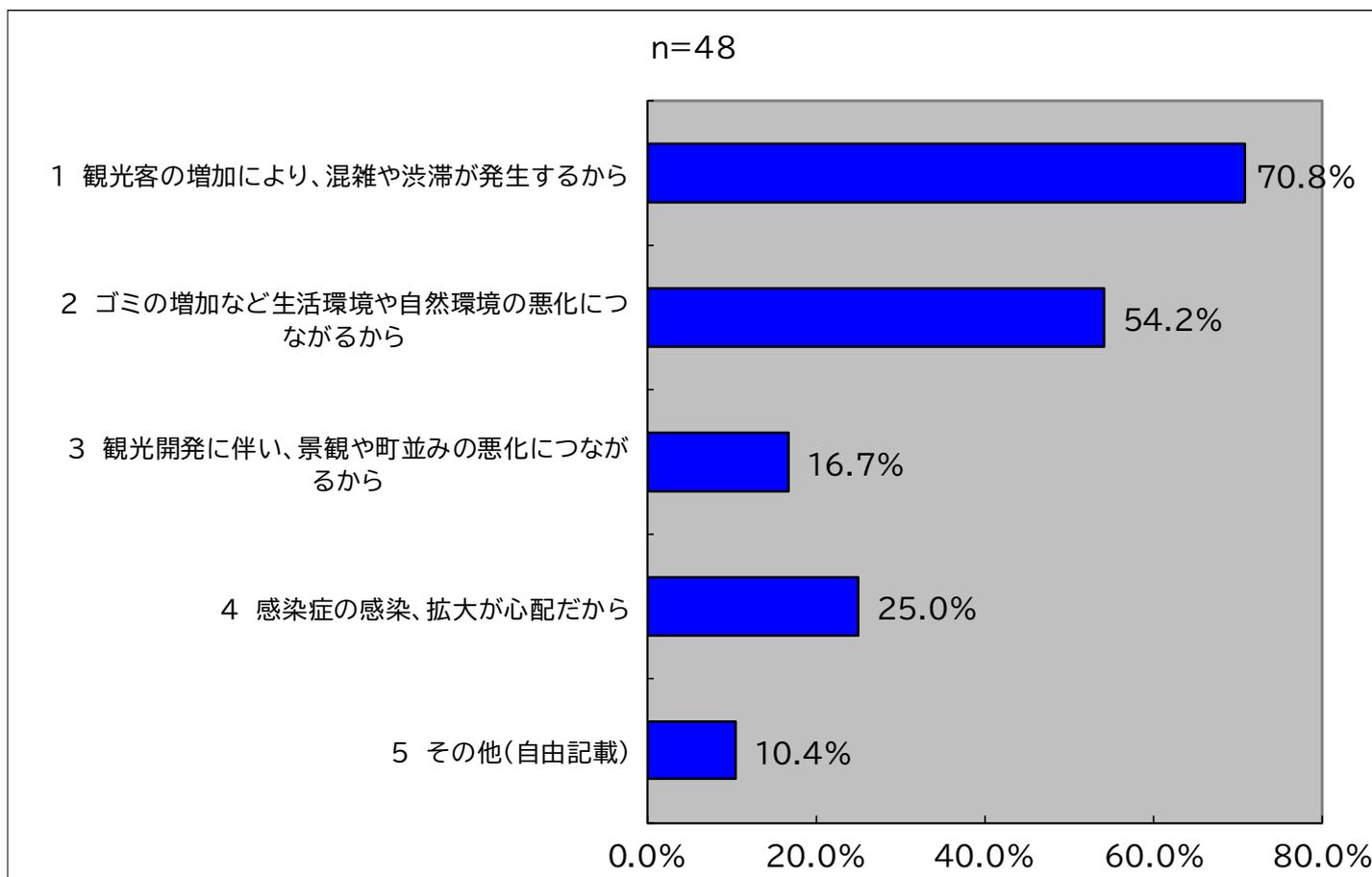
問6 本県への観光客の受入について、どのように考えますか。(回答数は1つ)



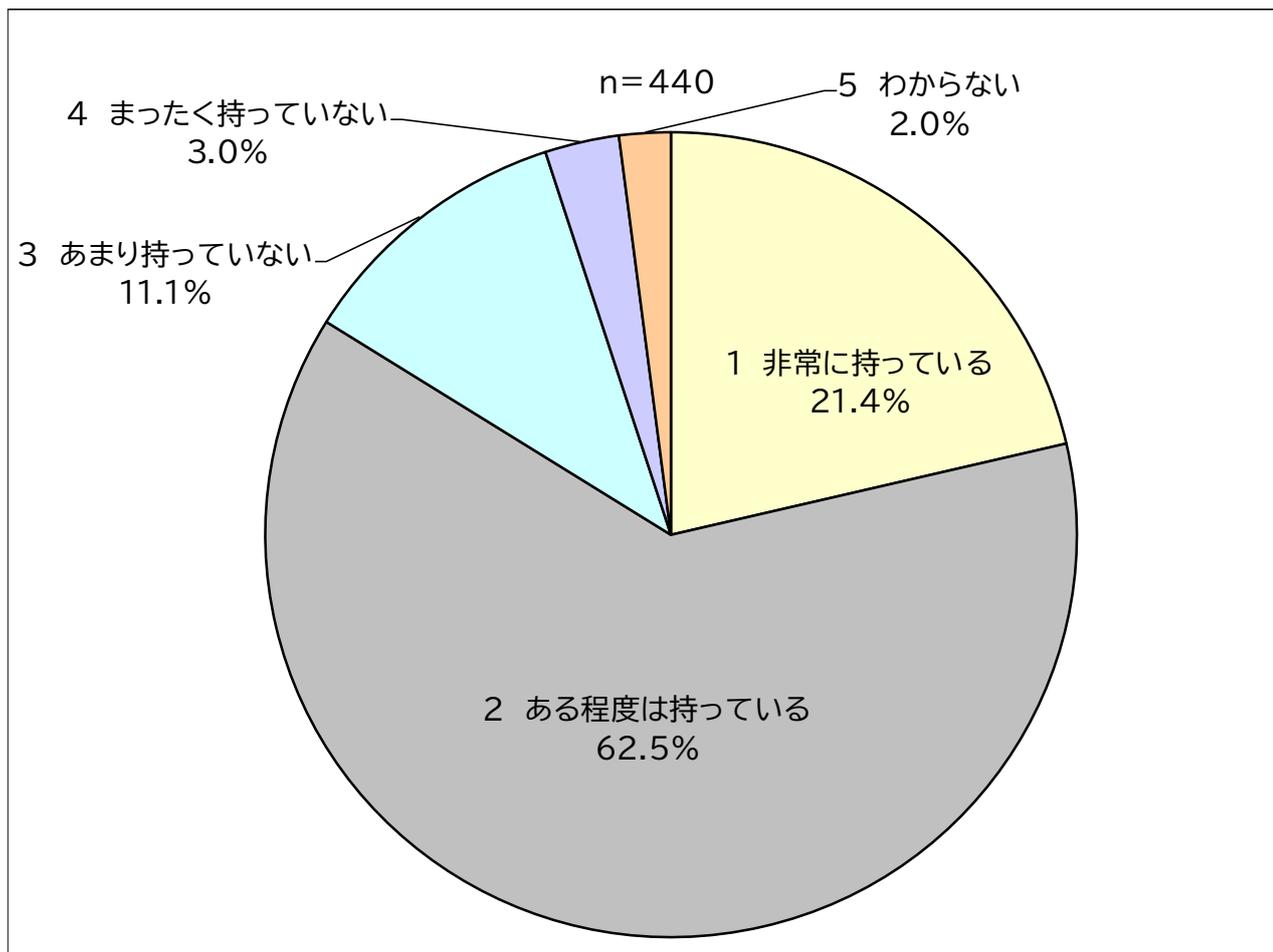
問6-2 問6で選択肢1または2を選択された方に伺います。その理由は何ですか。(回答数は2つまで)



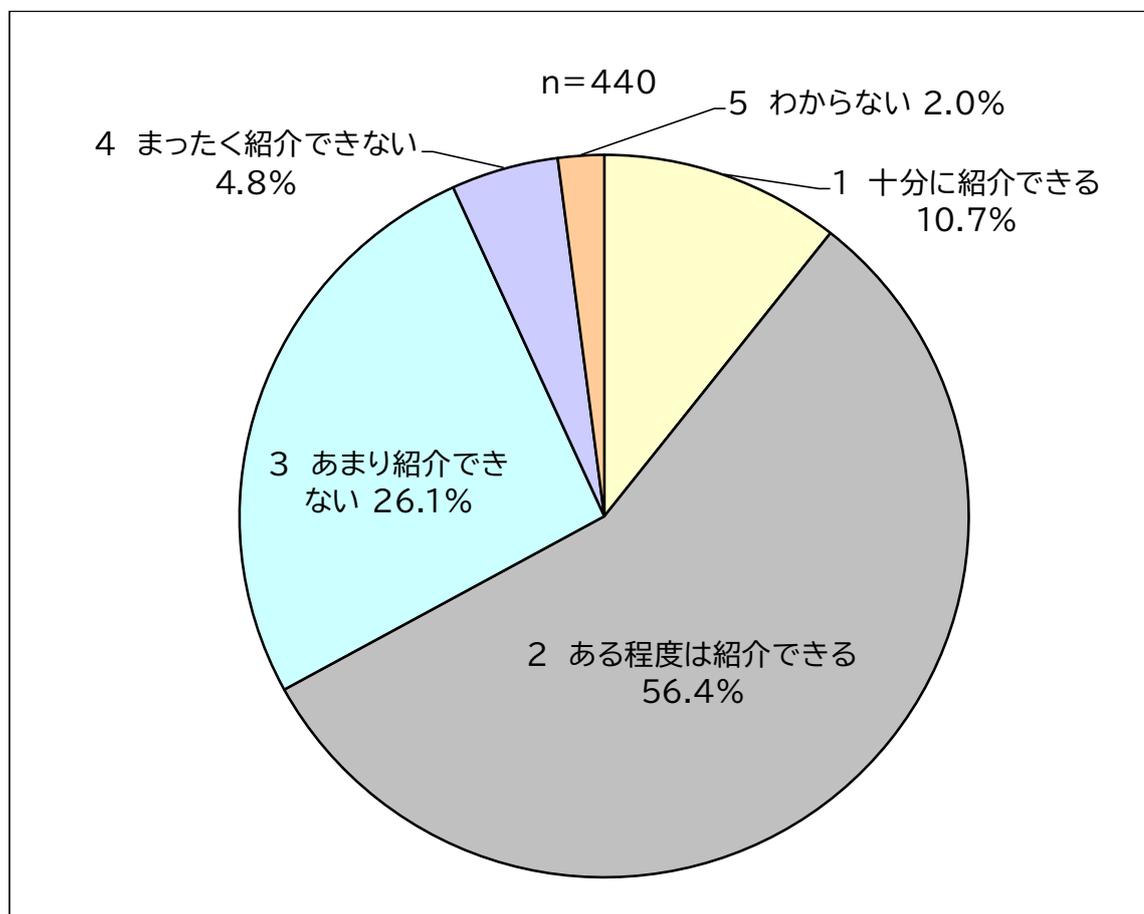
問6-3 問6で選択肢3または4を選択された方に伺います。その理由は何ですか。(回答数は2つまで)



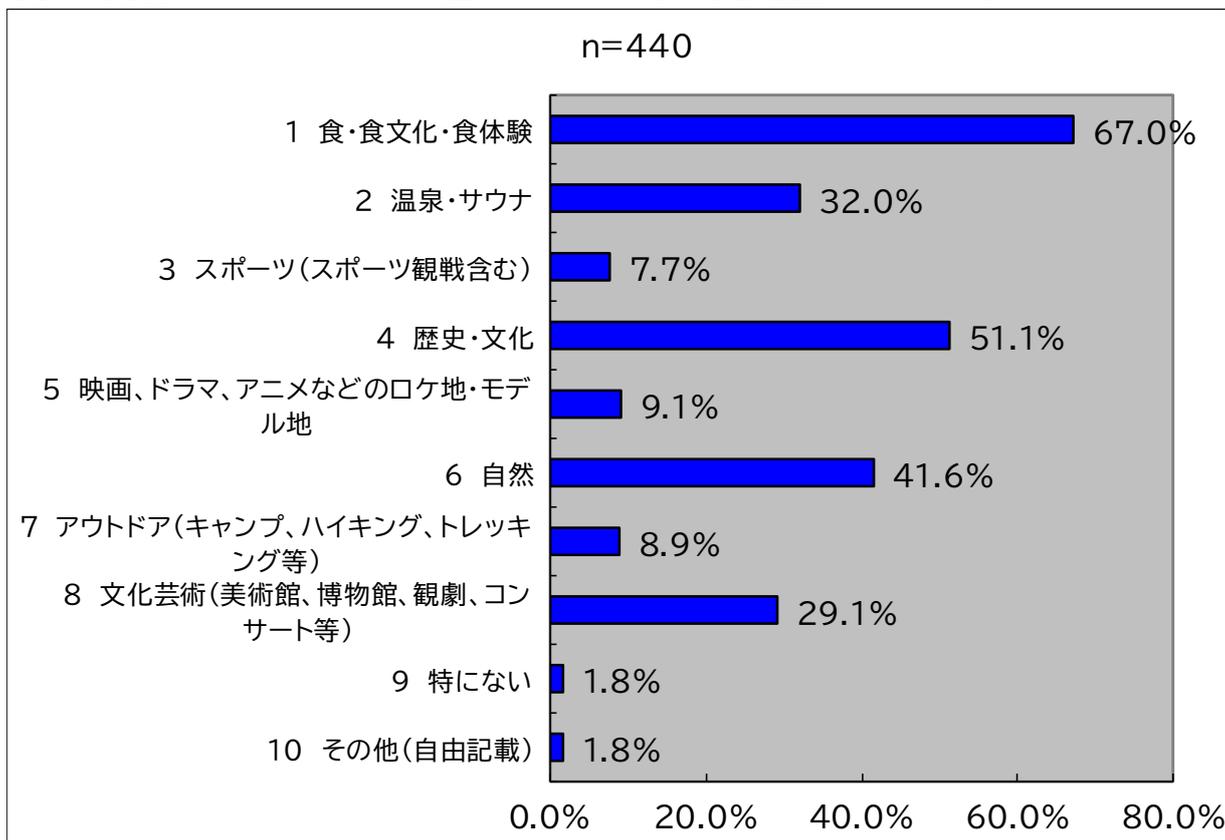
問7 あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。(回答数は1つ)



問8 あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。(回答数は1つ)

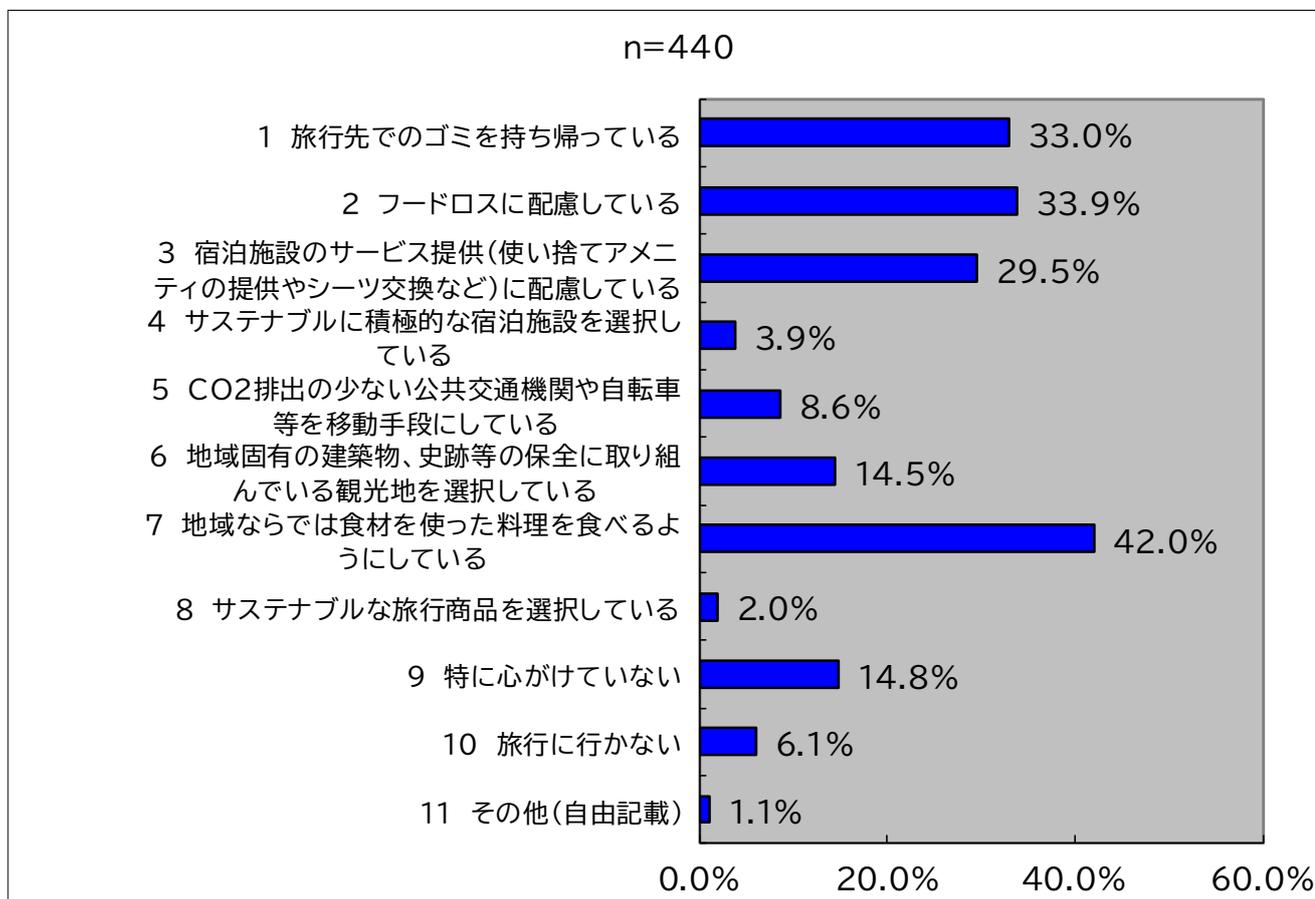


問9 今後、どのようなテーマの観光をしたいですか。(回答数は3つまで)

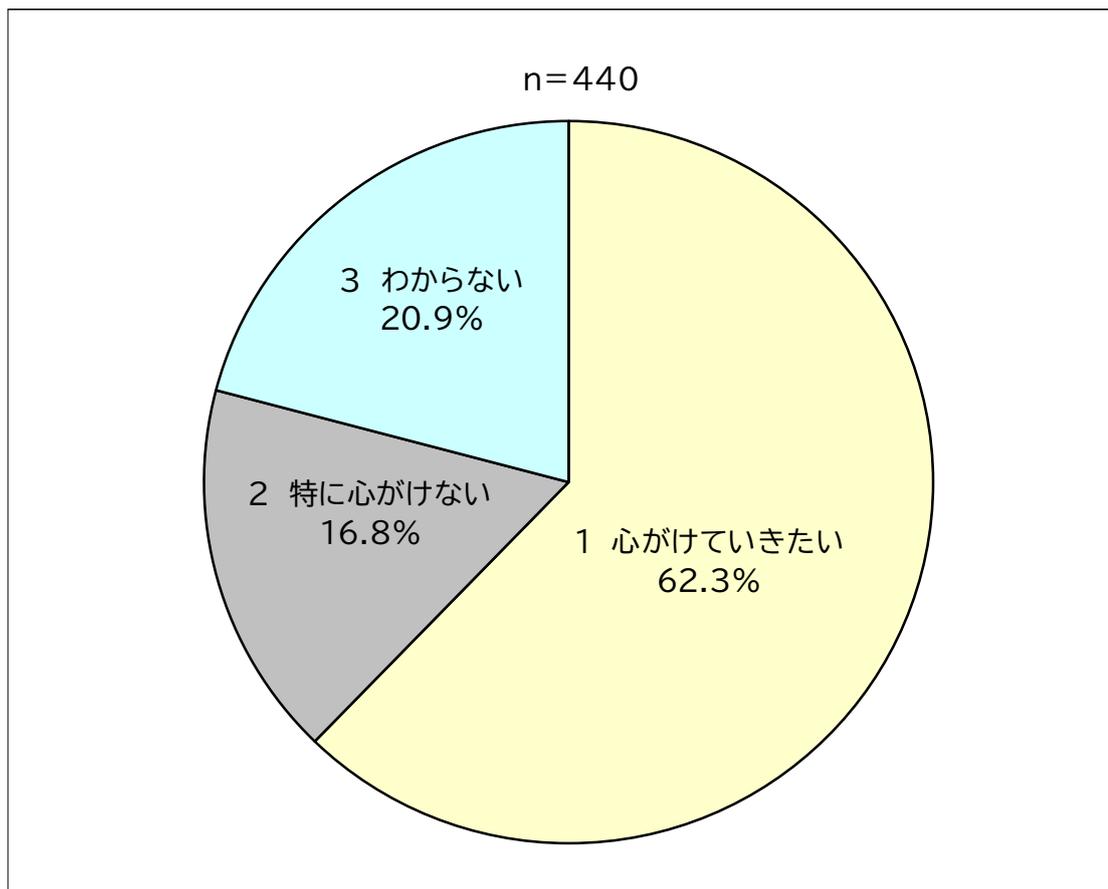


問10 静岡県では、多彩な観光資源を活用したサステナブルツーリズム※を推進しています。サステナブルに関して、旅行する際にどのようなことを心がけていますか。(回答数は3つまで)

※訪問客、業界、環境及び訪問客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在及び将来の経済、社会、環境への配慮を十分に考慮した観光



問 11 今後1年間において、よりサステナブルな旅行を心がけたいですか。(回答数は1つ)

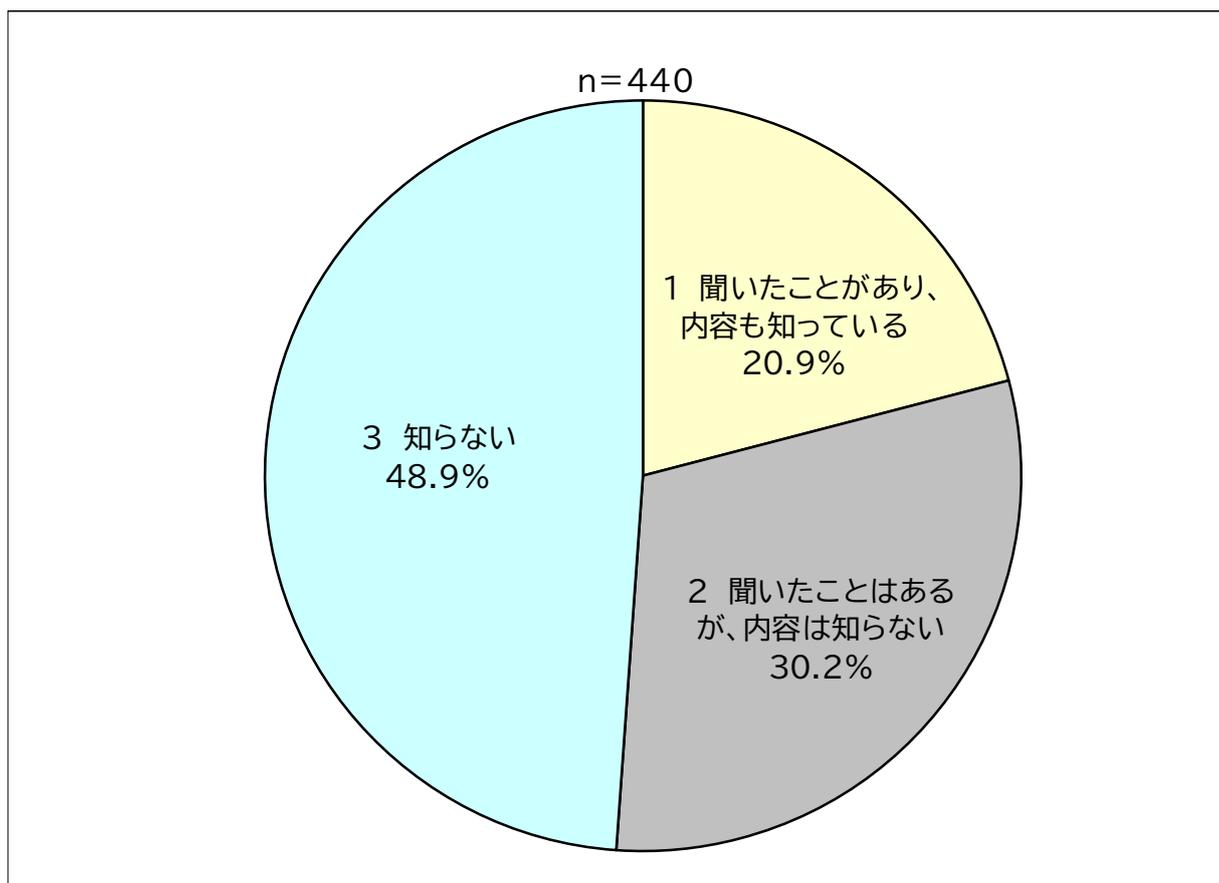


問 12 今後の県の観光施策に関して、ご意見やご提案等がありましたら、ご自由にお書きください。
(500字以内)

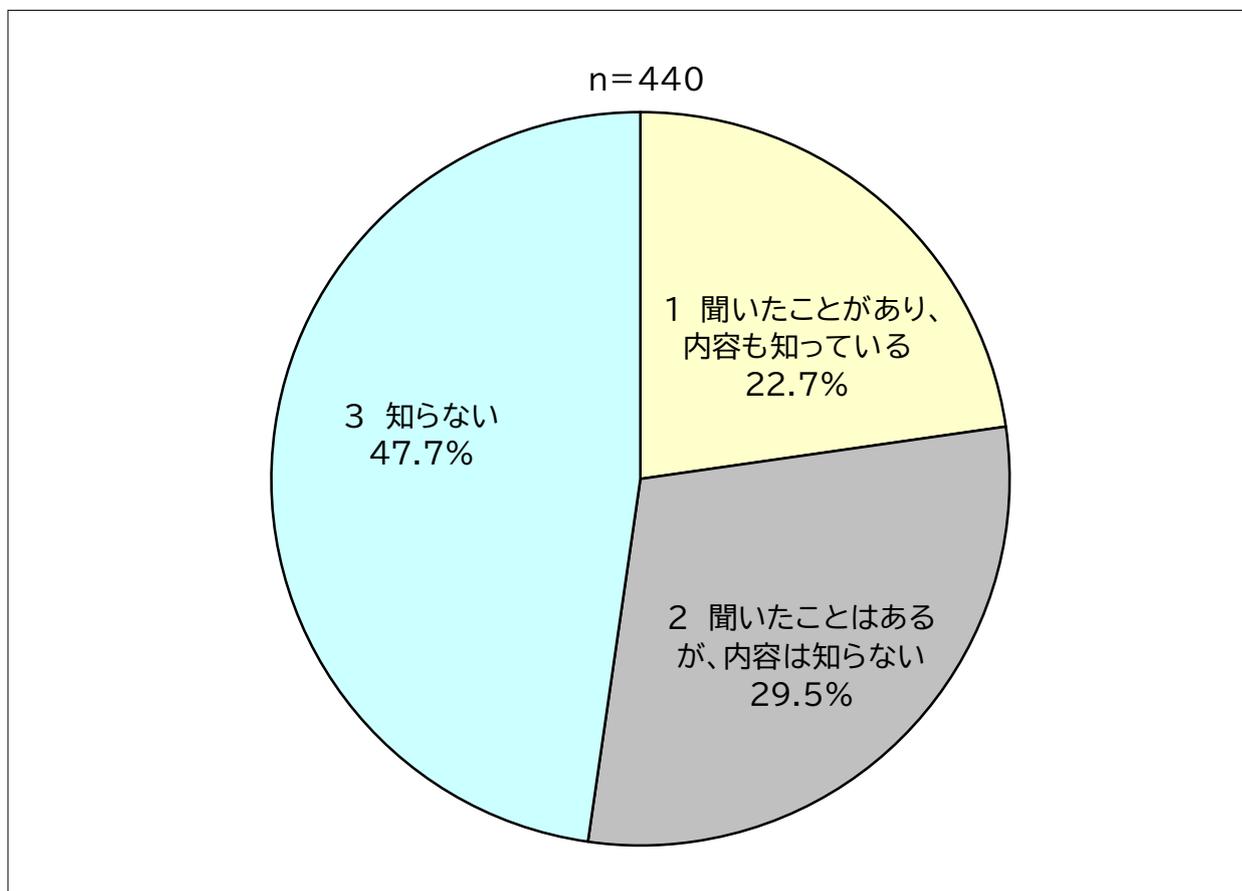
担当課名 スポーツ・文化観光部観光政策課
電話番号 054-221-3617
FAX 番号 054-221-3627
メールアドレス kankou2@pref.shizuoka.lg.jp

○障害を理由とする差別の解消の推進等に関するアンケート

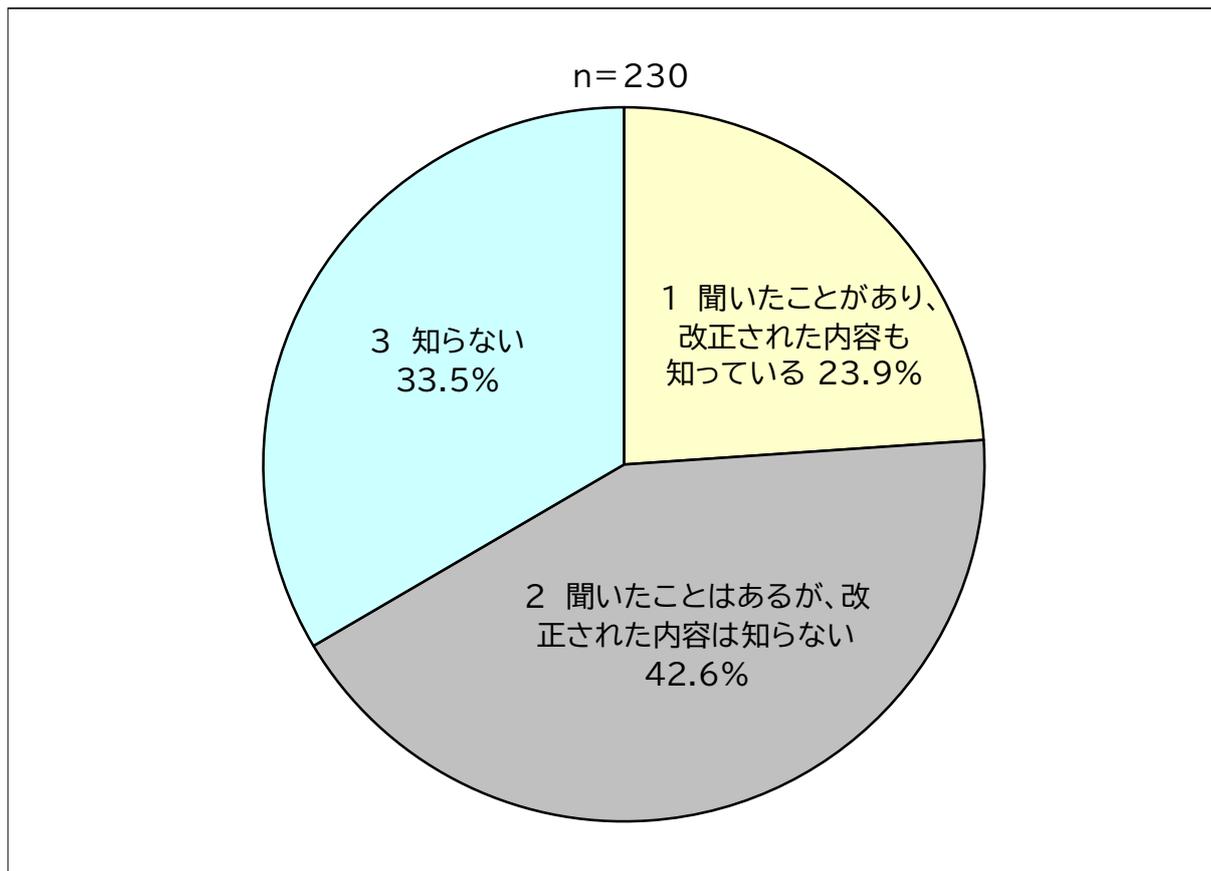
問1 あなたは、「障害者権利条約」を知っていますか。(回答数は1つ)



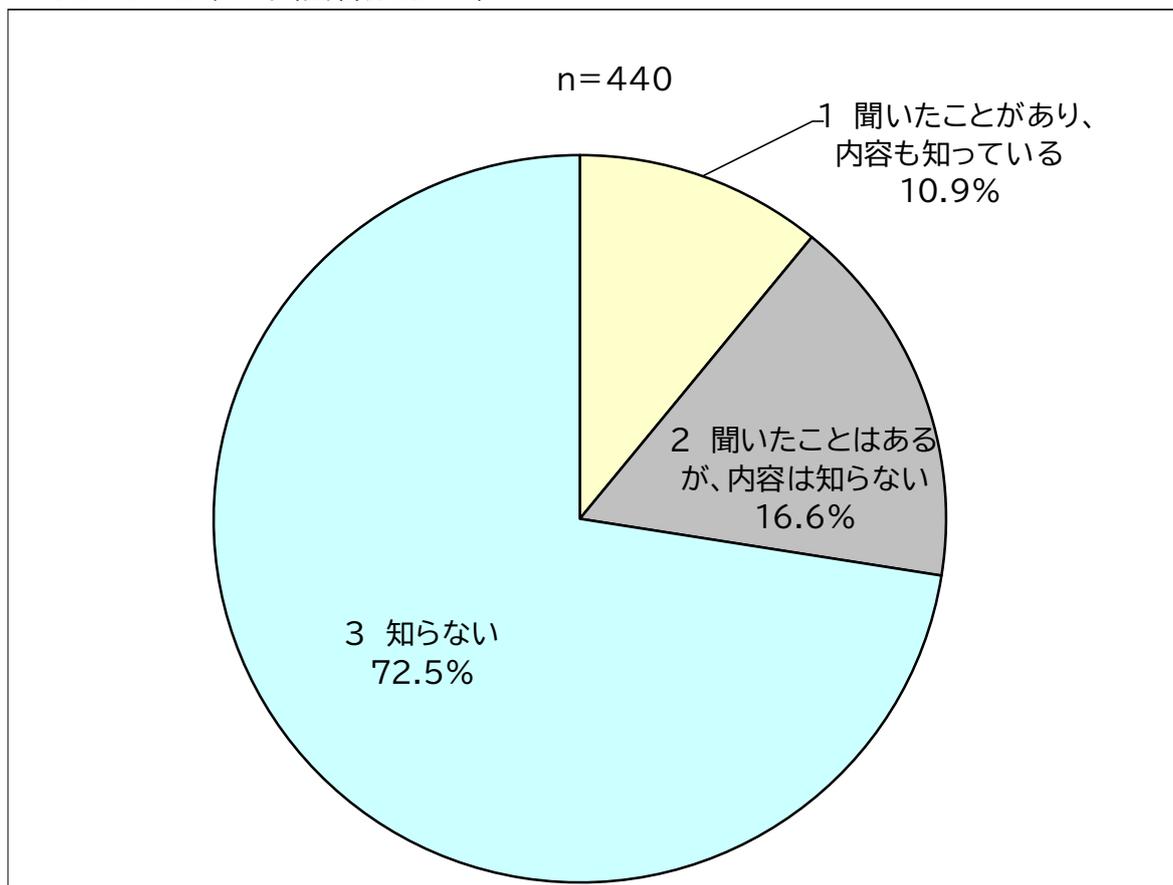
問2 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。(回答数は1つ)



問2-2 問2で選択肢1または2を選択された方に伺います。あなたは、「障害者差別解消法」が令和3年6月に改正されたことを知っていますか。(回答数は1つ)

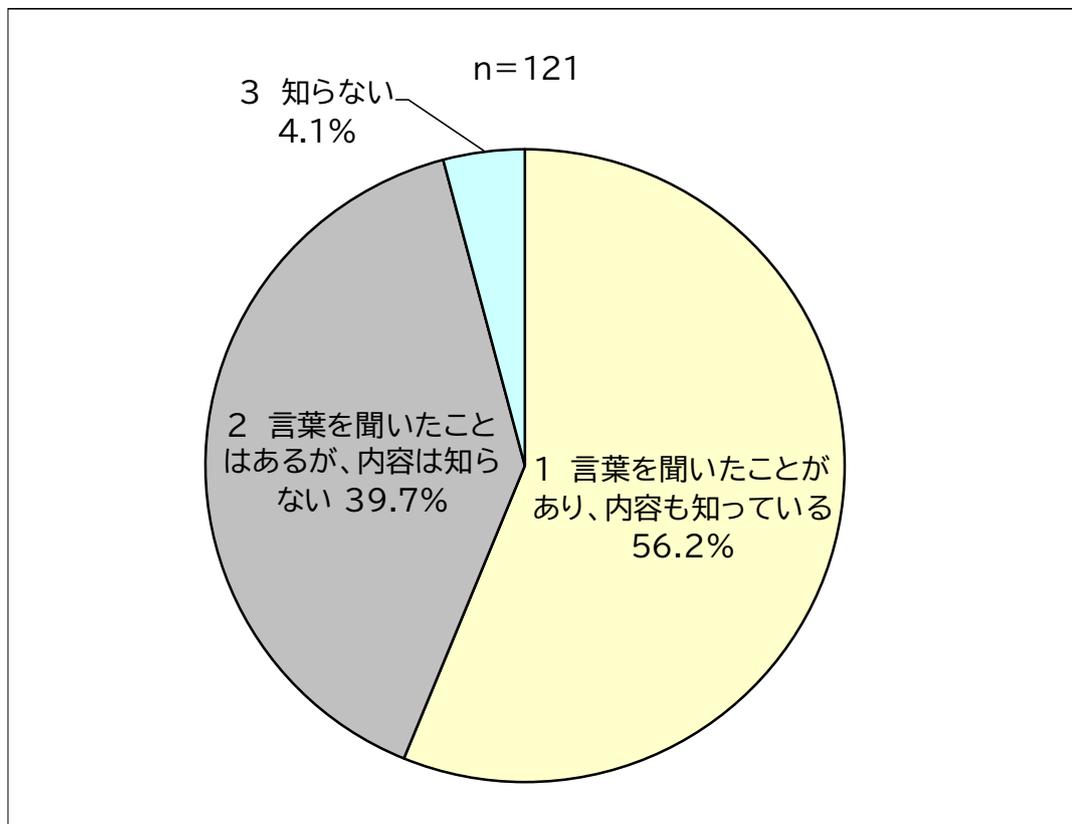


問3 あなたは、「静岡県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例(障害者差別解消条例)」を知っていますか。(回答数は1つ)

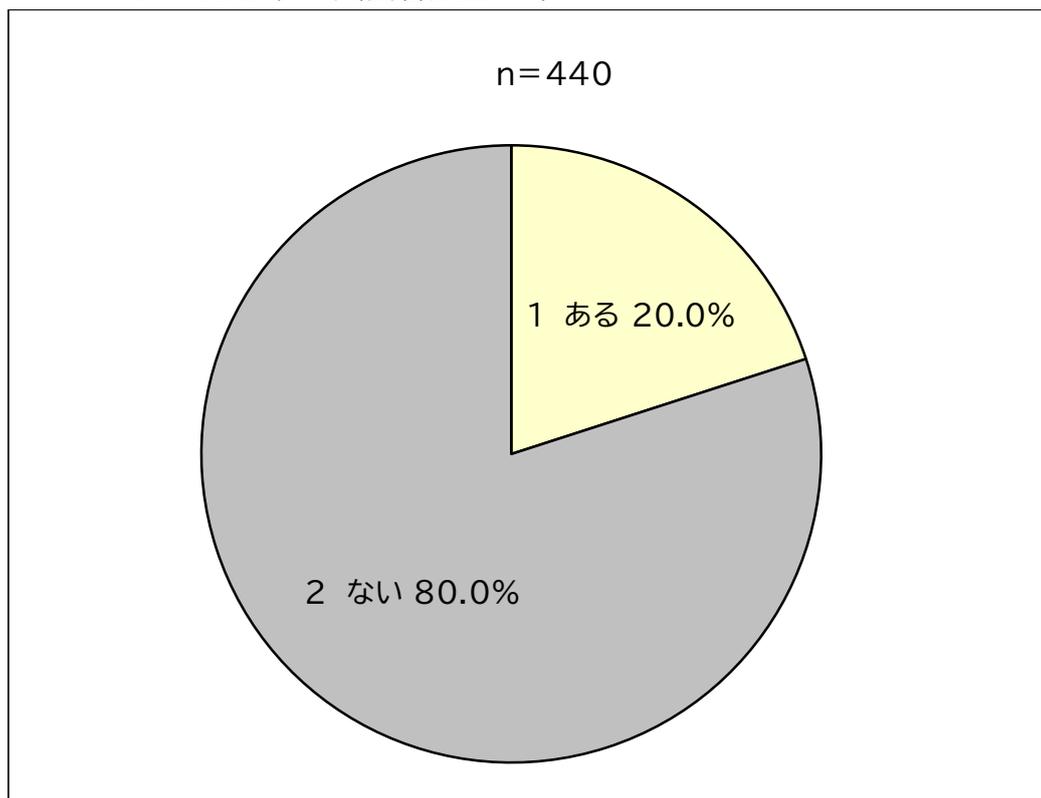


問3-2 問3で選択肢1または2を選択された方に伺います。障害者差別解消法により、行政機関や民間事業者には、障害のある人に対する「合理的配慮」※が求められるようになりました。あなたは、この考え方を知っていますか。(回答数は1つ)

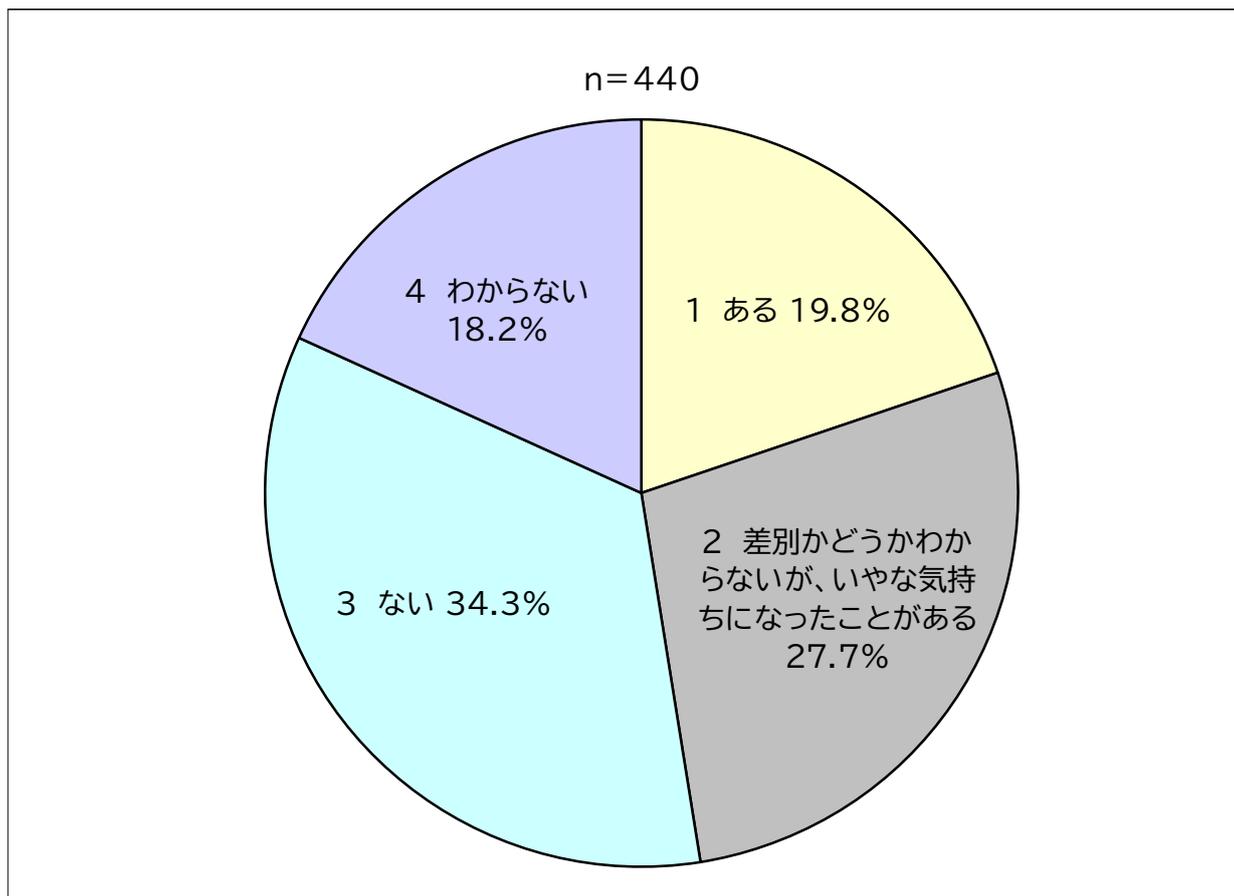
※「合理的配慮」とは、障害のある人が日常生活や社会生活を送る上で妨げとなる社会的障壁(バリア)を取り除くために、負担になりすぎない範囲で提供されるべき配慮(例:筆談や読み上げによる意思の疎通)のこと



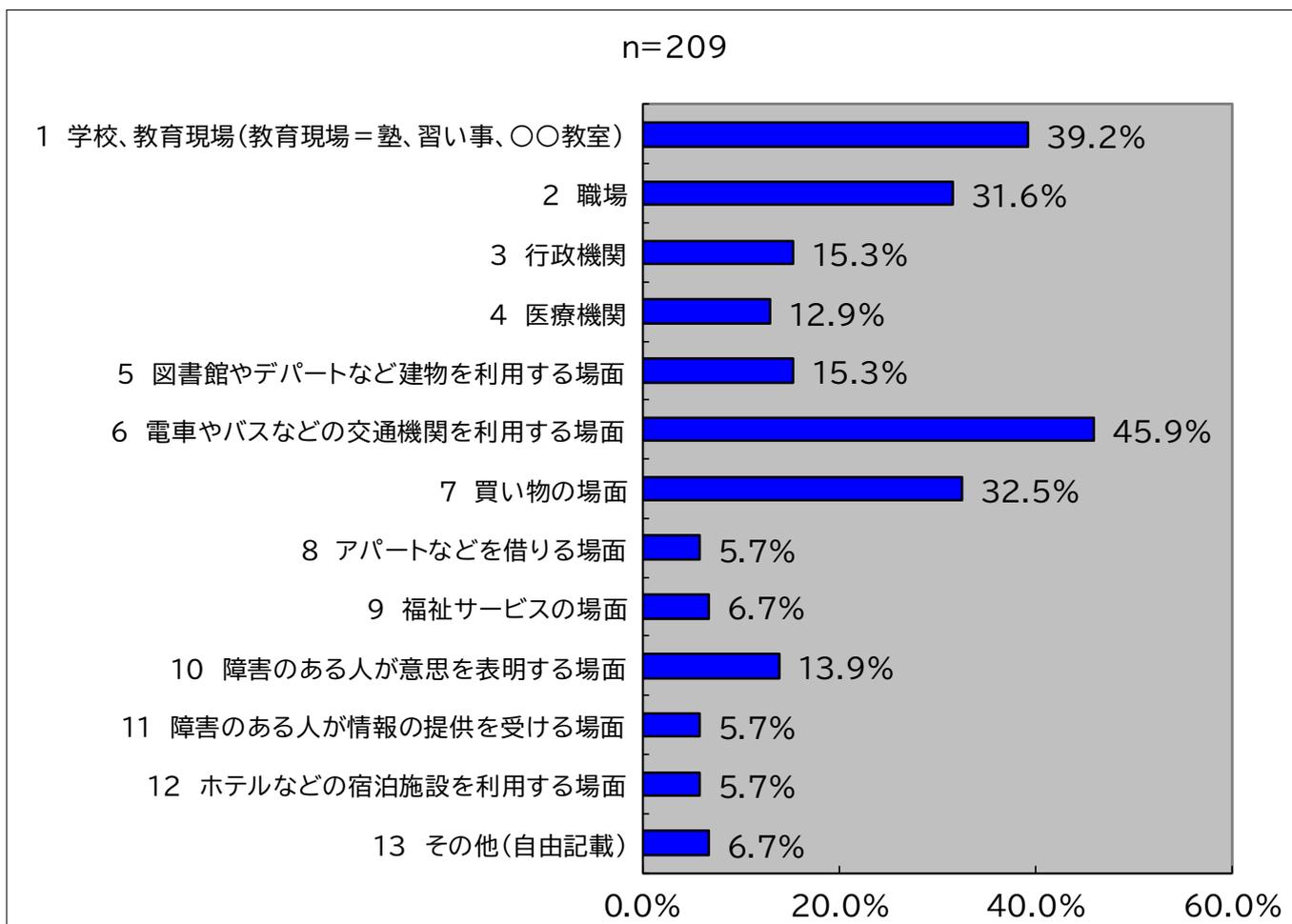
問4 県は、「障害者差別解消法」周知のために、ポスターを配布しています。あなたは、このポスターを見たことがありますか。(回答数は1つ)



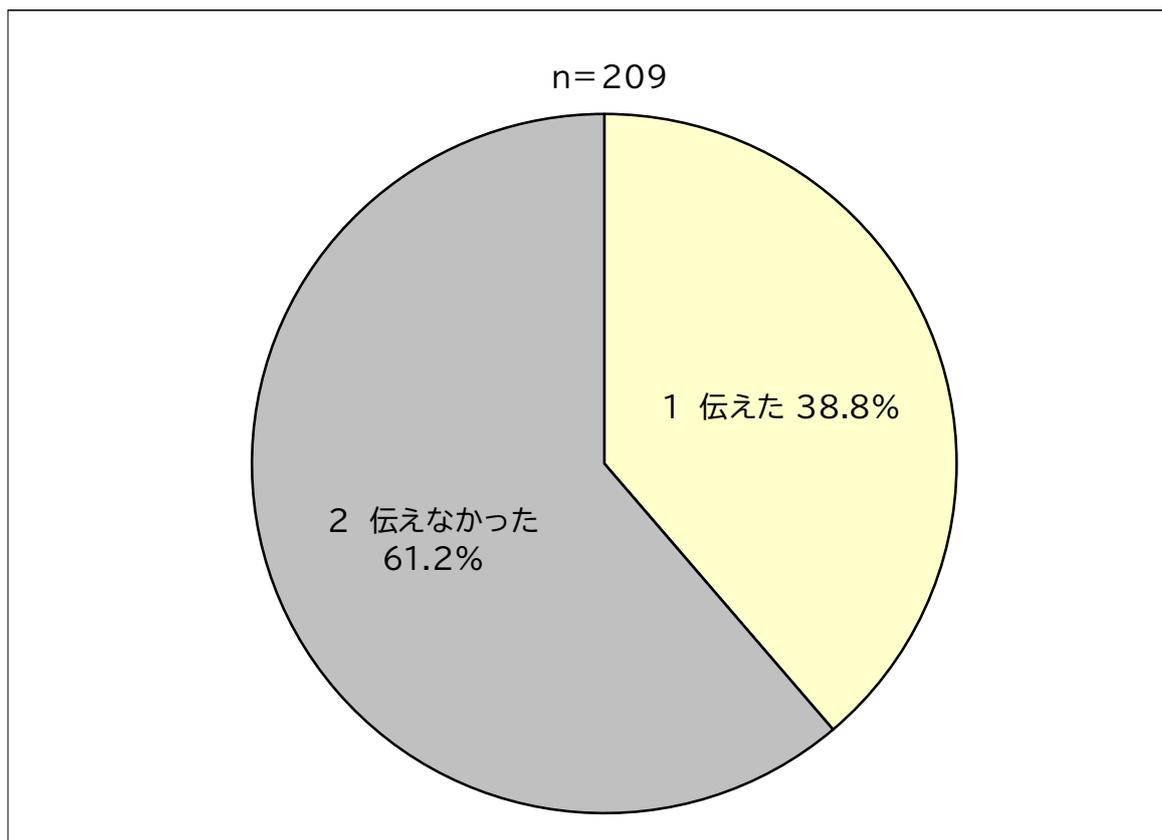
問5 あなたは、障害を理由とした差別を見たり、聞いたり、感じたりしたことがありますか。(回答数は1つ)



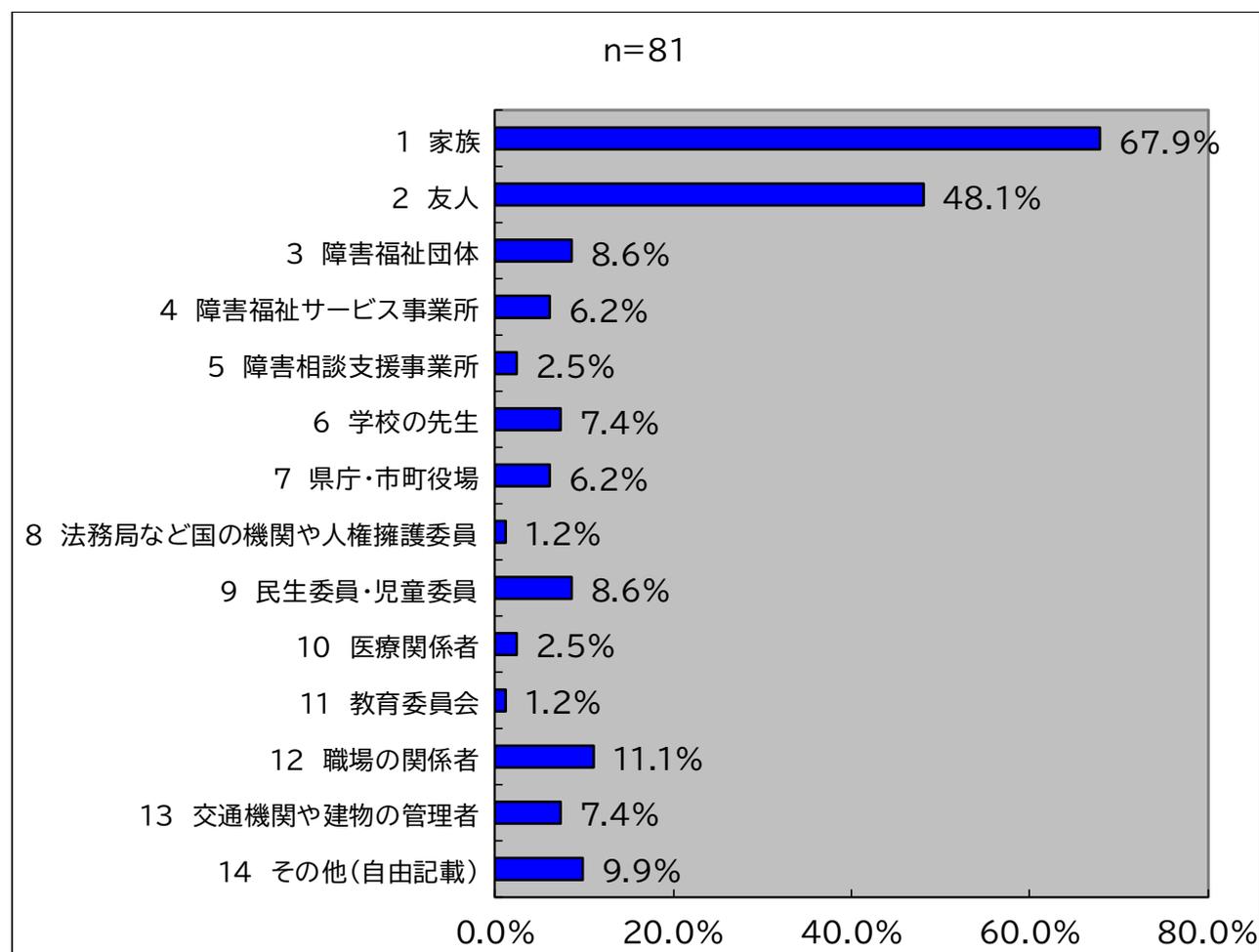
問5-2 問5で選択肢1または2を選択された方に伺います。どのような場所や場面で差別を見たり、聞いたり、感じたりしたことがありますか。(複数回答可)



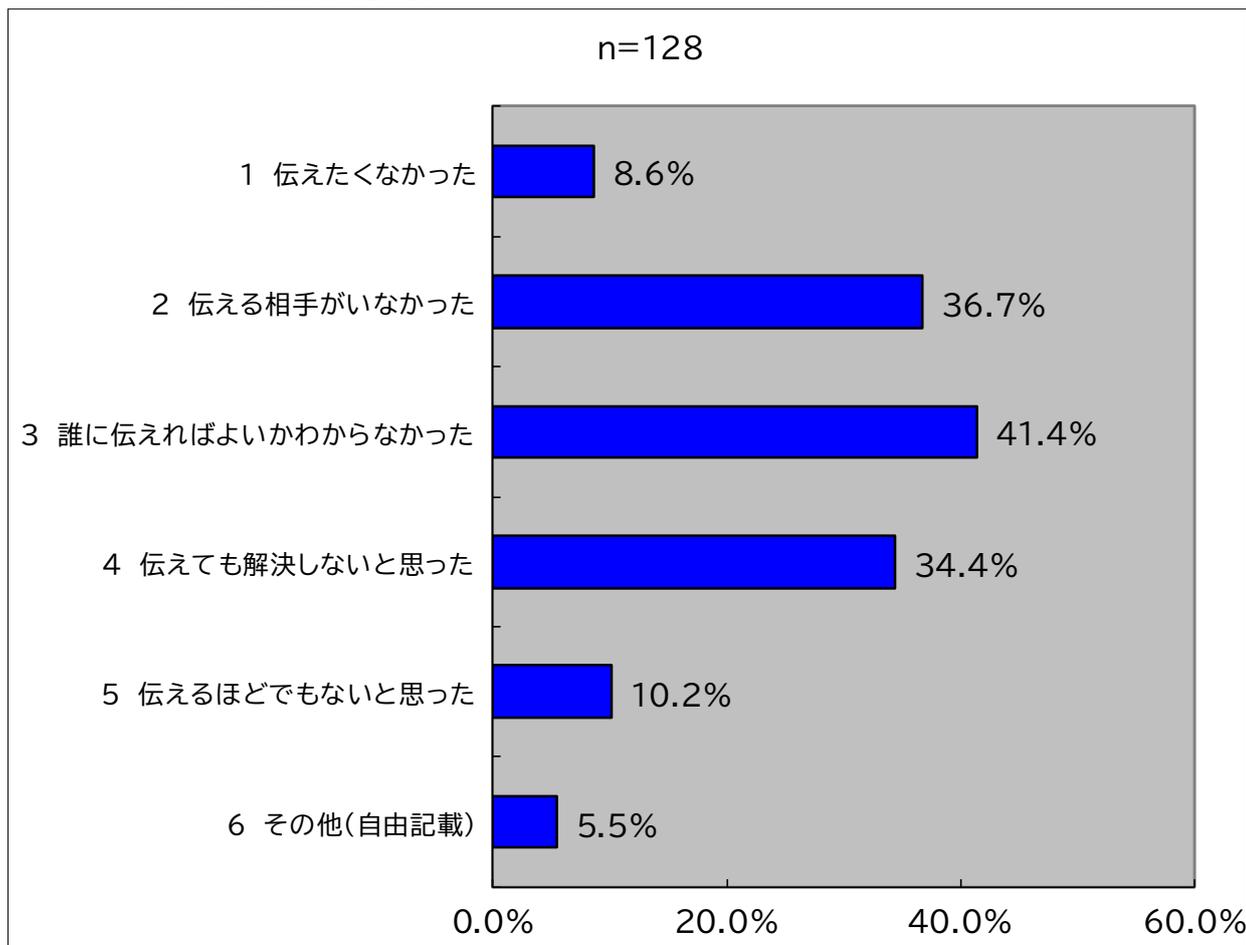
問5-3 問5で選択肢1または2を選択された方に伺います。差別と感じた出来事等について、誰かに伝えましたか。(回答数は1つ)



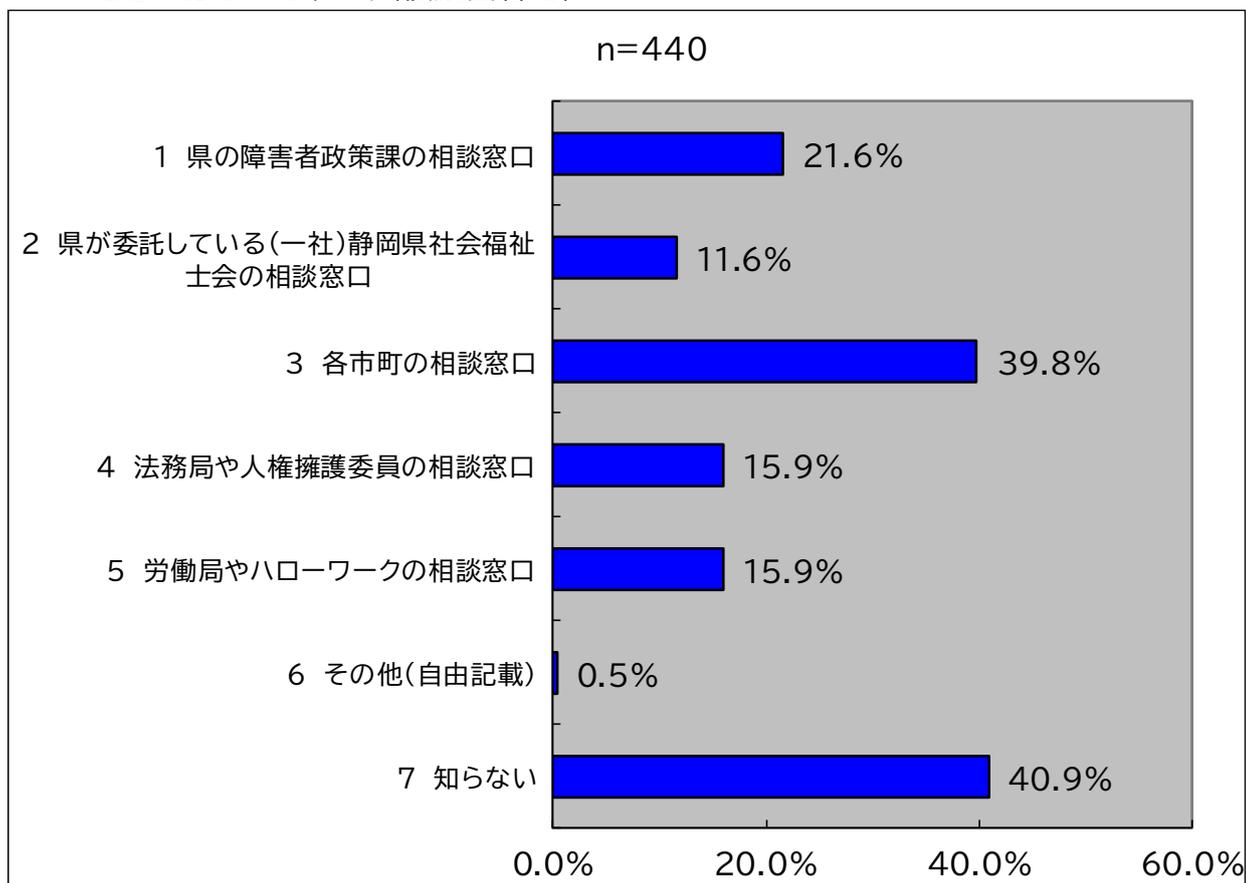
問5-3-2 問5-3で選択肢1を選択された方に伺います。差別と感じた出来事等について、誰に伝えましたか。(複数回答可)



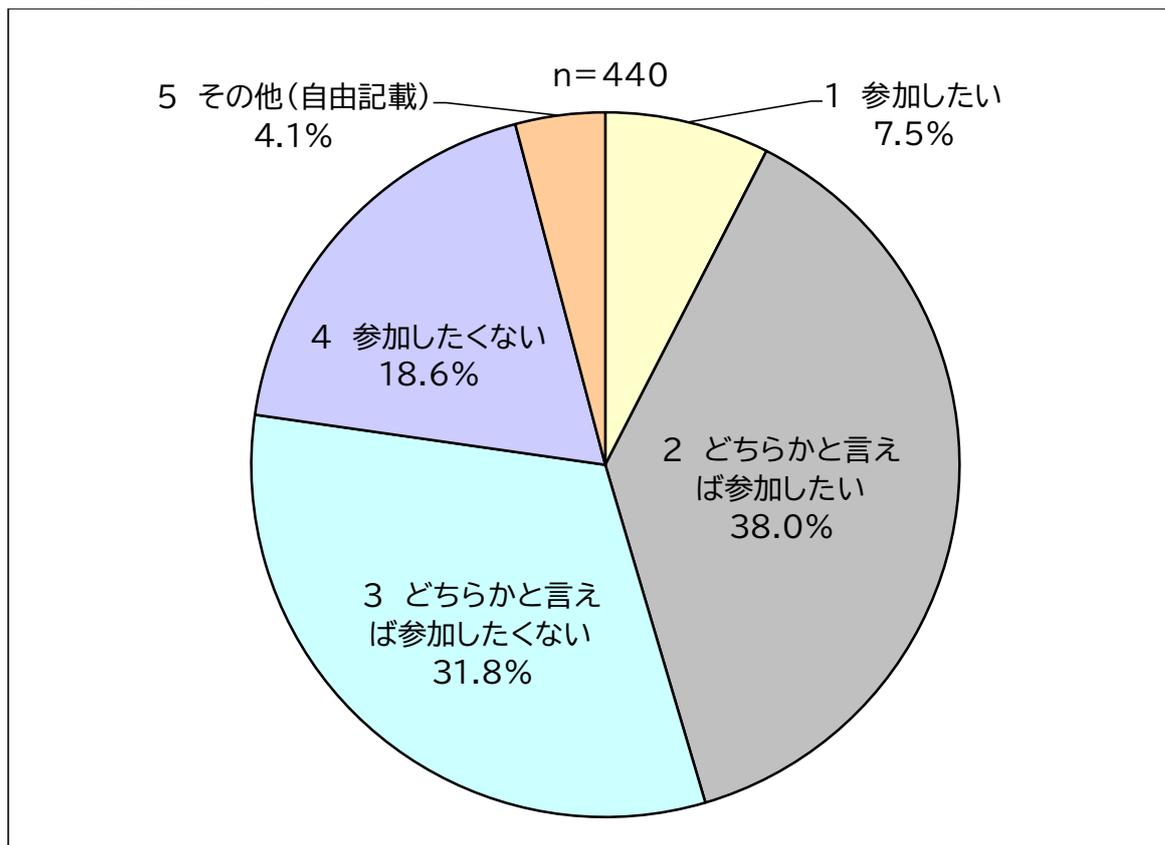
問5-3-3 問5-3で選択肢2を選択された方に伺います。伝えなかったのは、どういった理由からですか。(複数回答可)



問6 障害を理由とする差別の解消に関する相談窓口は様々ありますが、以下の窓口であなたが知っているものはどれですか。(複数回答可)



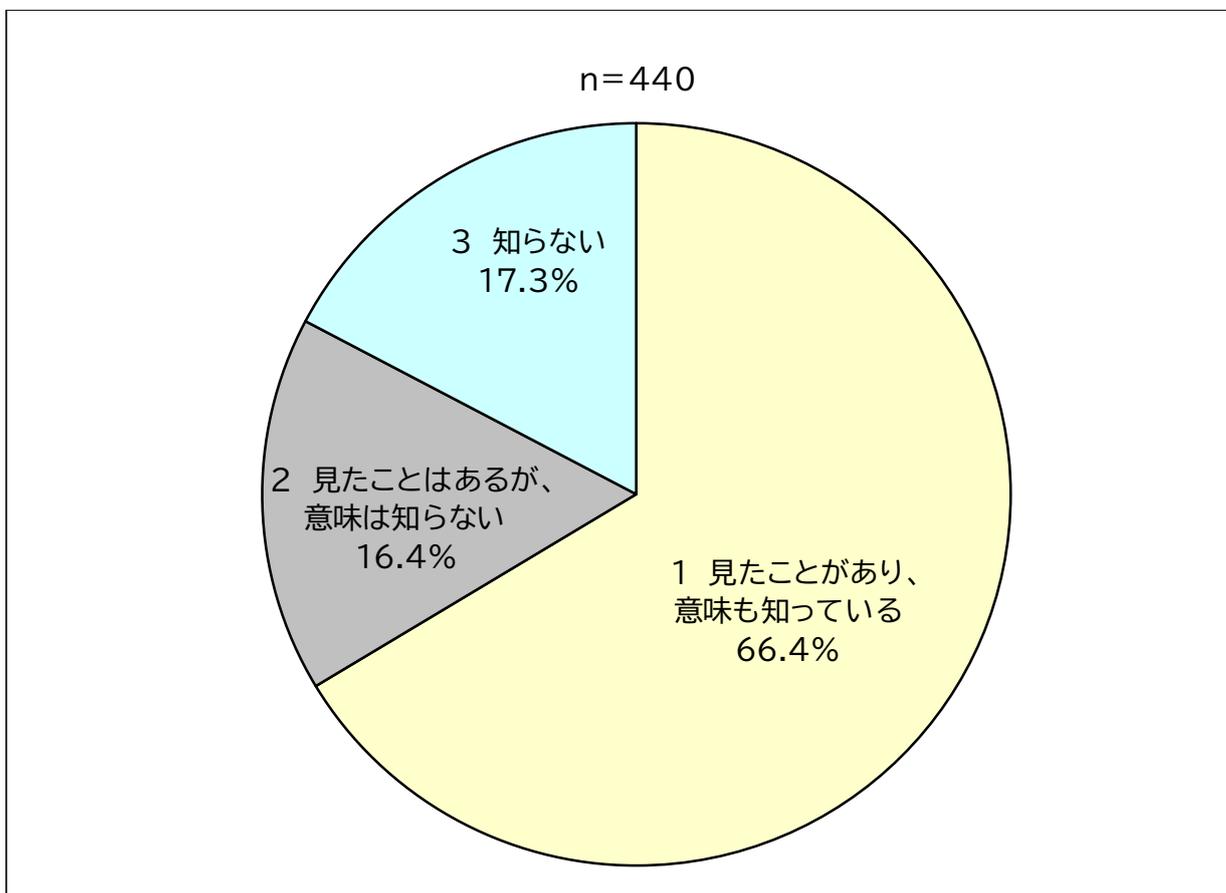
問7 あなたは、「障害を理由とする差別の解消」についての、講演会や研修会への参加を希望しますか。
(回答数は1つ)



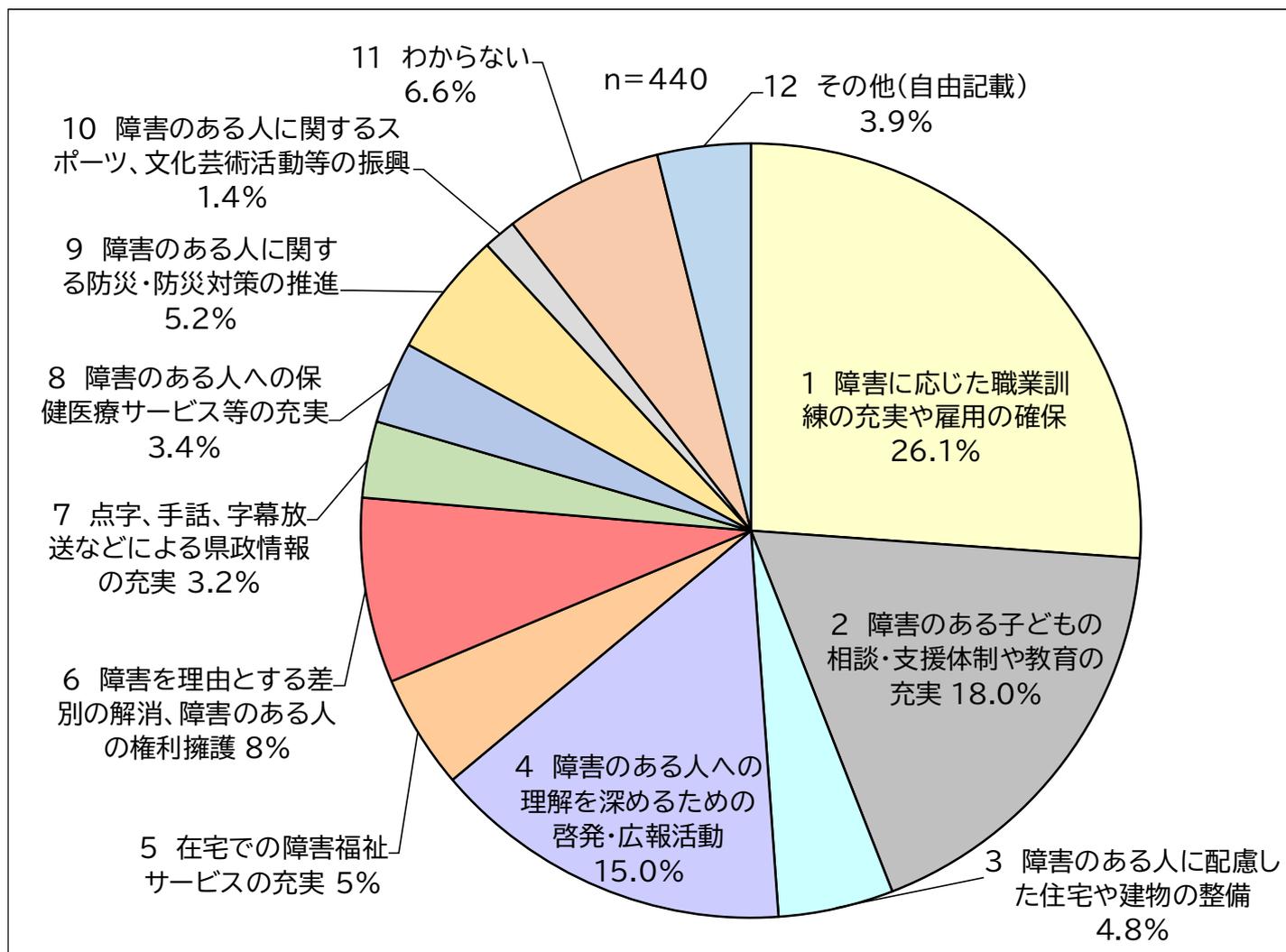
問8 あなたは、「ヘルプマーク」※を知っていますか。(回答数は1つ)

※「ヘルプマーク」の概要は、リンク先に添付しています。

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai_shisaku/helpmark.html



問9 障害のある人に関する県の施策のうち、あなたがもっとも力を入れる必要があると思うものは何ですか。(回答数は1つ)



問10 県の障害者差別解消施策について、ご意見がありましたらご自由にお書きください。(500文字以内)

担当課名 健康福祉部障害者支援局障害者政策課
 電話番号 054-221-2352
 FAX番号 054-221-3267
 メールアドレス shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp